

令和7年度 喜界町 町勢要覧 資料編



目次

2	町の概要	14	漁業
3	人口	15	道路・生活環境
6	行政・議会	16	消防・救急
8	選挙	17	保健・福祉
9	財政	19	教育・文化
11	経済		<巻末>喜界町のあゆみ
12	農業		

町の概要

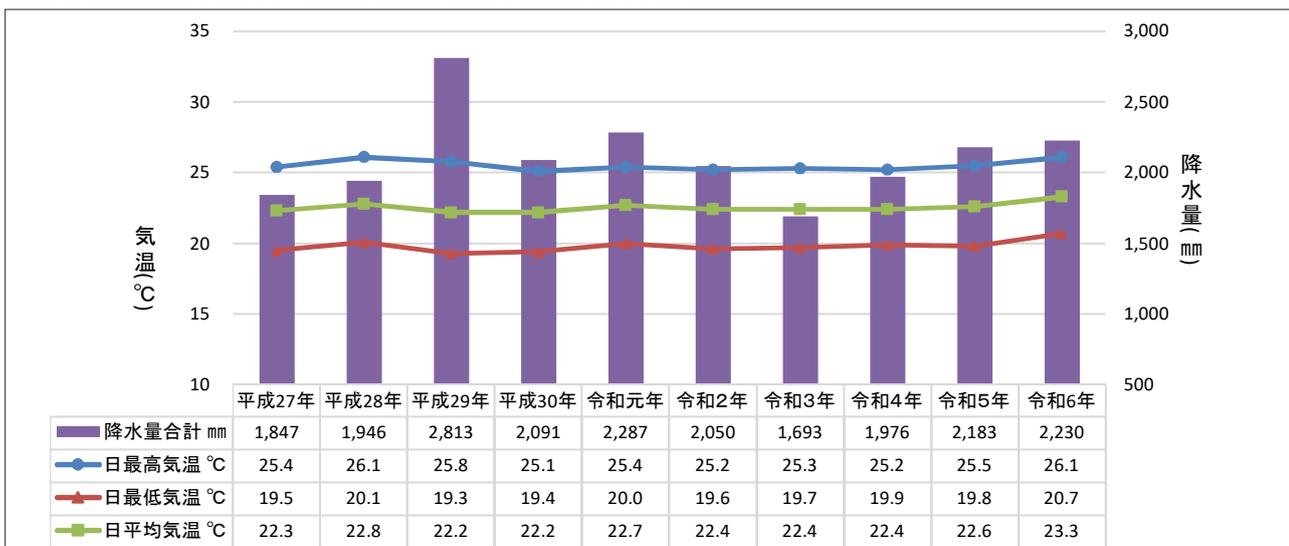
■位置と地勢

本島は奄美大島の東北端、北緯 28 度 20 分、東経 130 度 00 分の地点にあり、鹿児島港から 368 km、奄美大島本島から最短距離で 24 km の洋上にある。南南西から北東に長く 14 km、東西の最長 7.75 km、周囲 50 km、総面積 56.82 km²。集落は海岸線に沿って展開し、各集落の背部は農耕地となり、北東から南西に走る百之台丘陵に連なる。隆起サンゴ礁で形成された平坦な島で、隆起速度は年間平均約 2mm で世界でも屈指の速度を誇る。

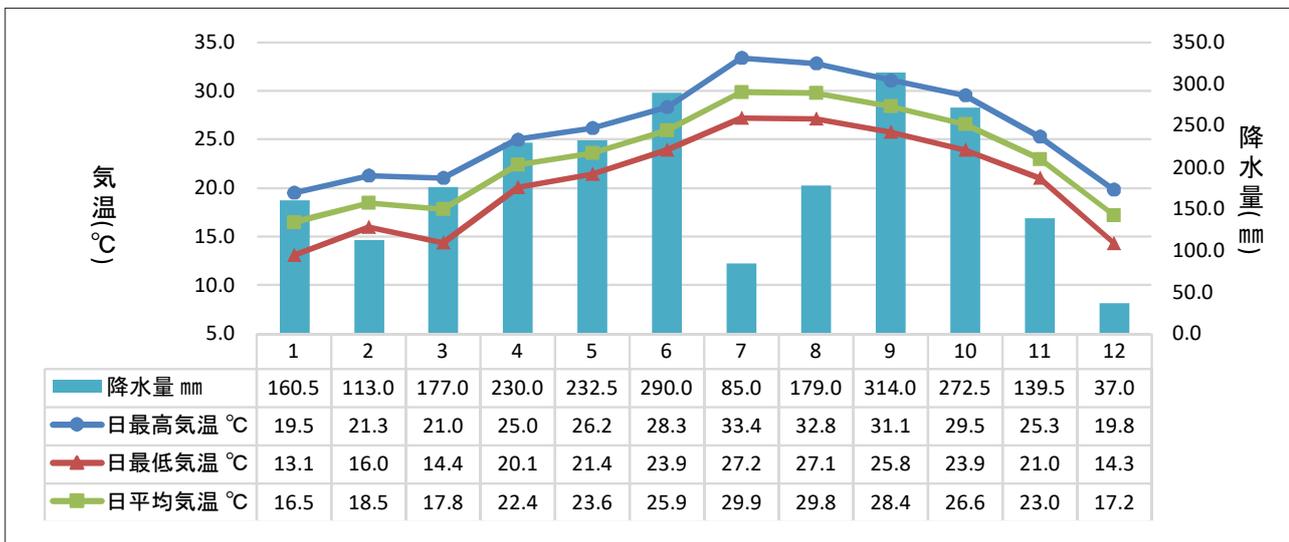
■名誉町民

氏名	事項
有村 治峯	奄美の特殊性を生かし、紬、黒糖、貿易商事、海運業、観光産業などの複合企業体を経営。奄美の産業経済の発展、郡民の生活向上に大きく貢献され、特に喜界町民の足である海上航路の準日発化の実現に尽力された。
繁田 忠利	昭和 39 年 10 月、喜界町長に就任依頼 5 期 20 年間の長期にわたり、崇高な理念と卓越した識見をもって職責を全うされ、本町にとって歴史的な業績を残された。特に、農業基盤整備、教育環境整備、福祉の向上など、広域にわたり行政手腕を発揮され、町民生活の向上をはじめ、生産性の向上に貢献された。
長島 公佑	県内の産業経済の発展、教育・文化面など多大な功績を残された。特に、故郷・喜界島への思いは熱く、喜界町に図書館を寄贈するなど尽力された。
田島 ナビ	1900 年 8 月 4 日生まれ、2018 年 4 月 21 日死去（117 歳 260 日没）。2017 年 9 月 15 日から死去するまで存命人物のうち世界最高齢者となった。また、生年月日に確証のある人物としては世界最後の 19 世紀生まれの人物となった。

■過去 10 年の気象情報〈平成 27 年～令和 6 年／気象庁〉

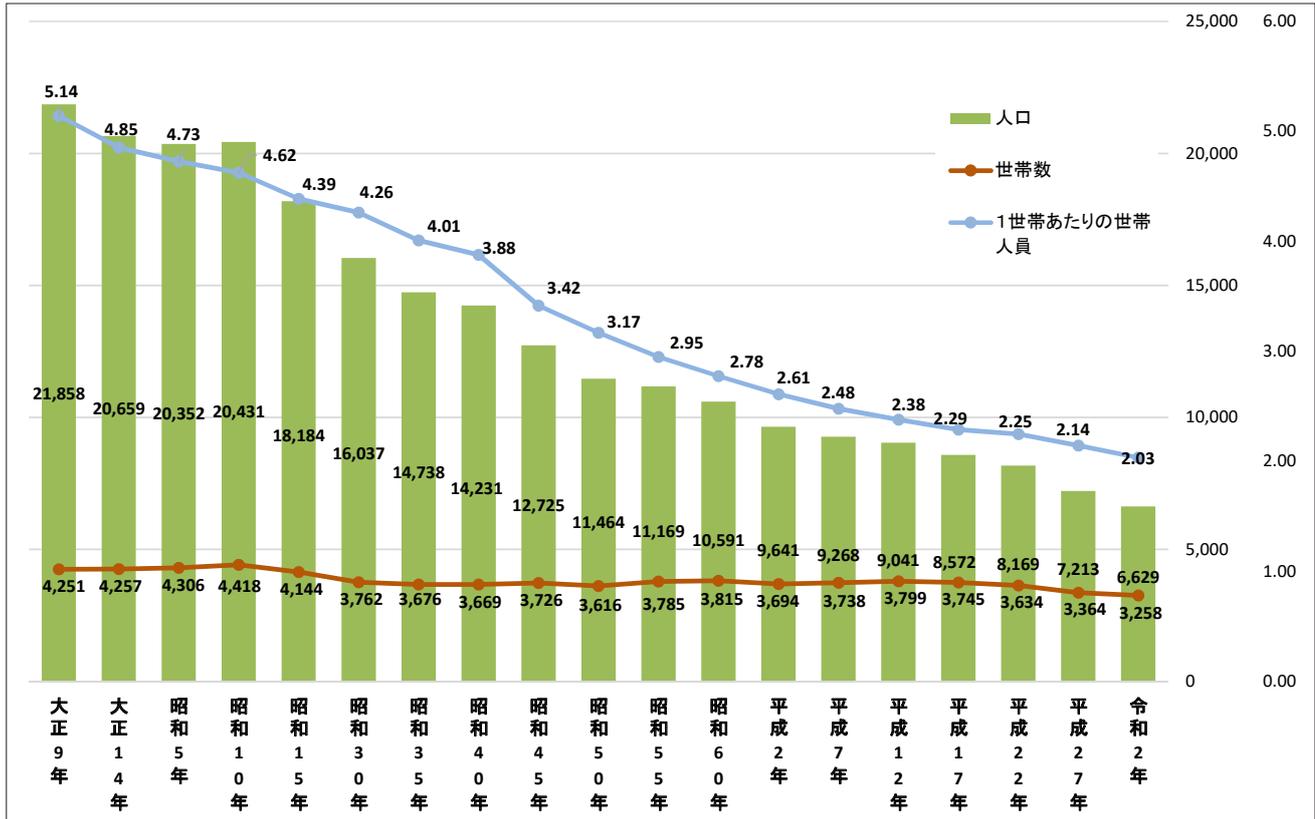


■月ごとの気象情報〈令和 6 年 1 月～12 月／気象庁〉

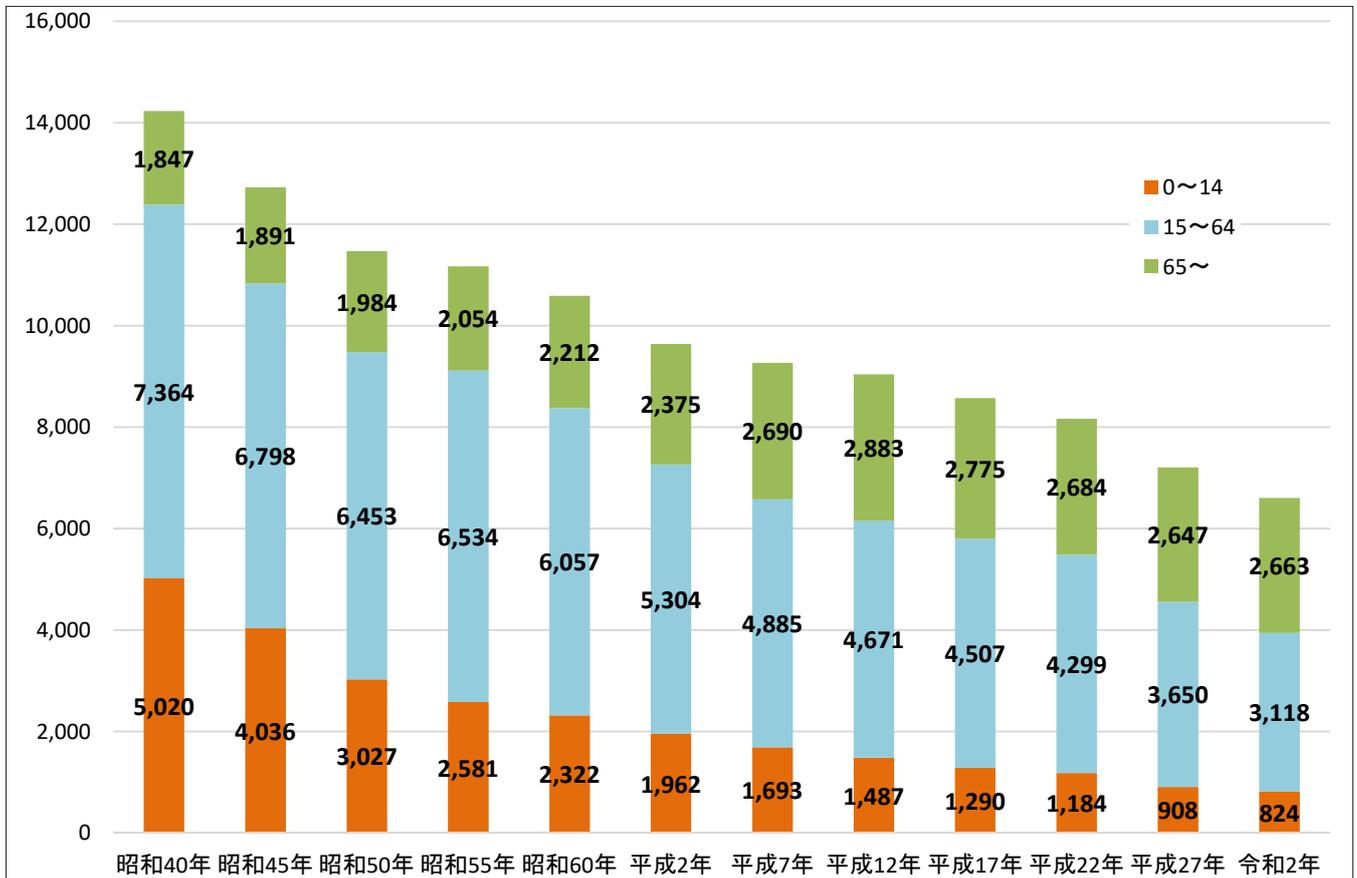


人口

■人口・1世帯あたりの世帯人員の推移〈令和2年国勢調査〉

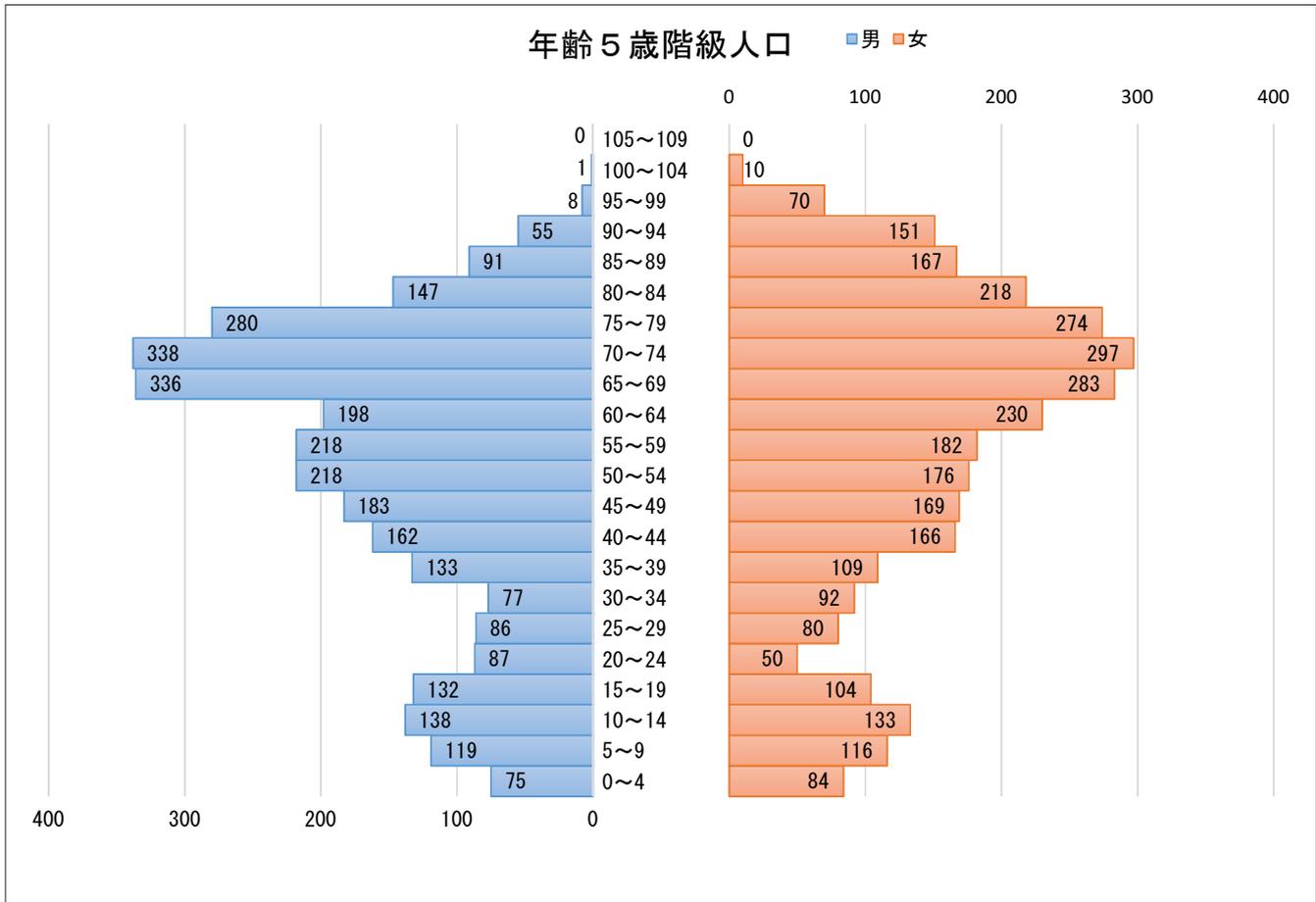


■年齢3階級別人口の推移〈令和2年国勢調査〉

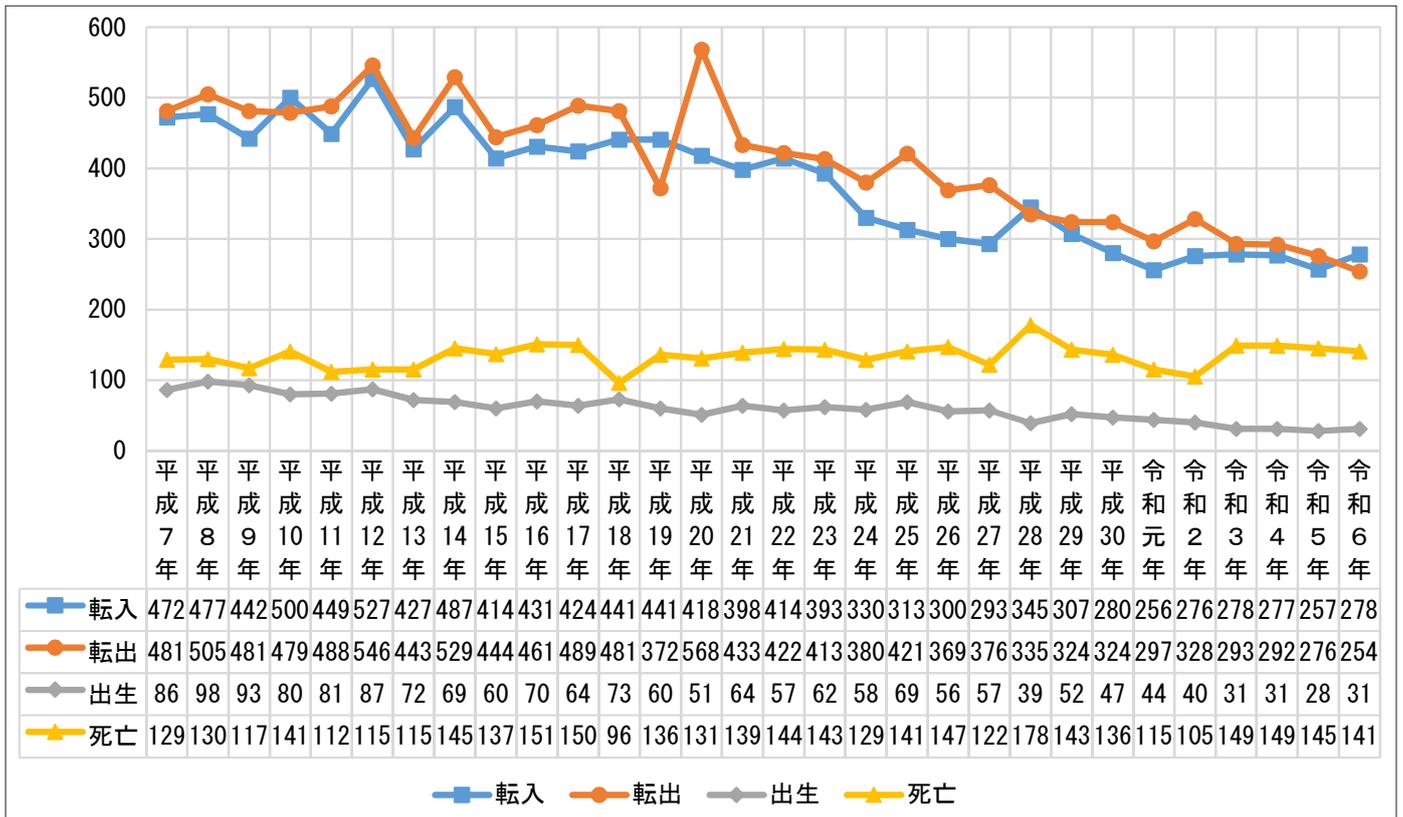


人口

■年齢 5 歳階級別人口〈令和 7 年 3 月現在／住民課〉



■人口の動き〈令和 6 年度／住民課〉



人口

■集落別人口及び世帯数〈令和7年3月現在／住民課〉

	世帯数	人口(人)		
		総数	男	女
湾	668	1,239	603	636
赤連	597	989	490	499
中里	341	695	328	367
荒木	241	404	220	184
手久津久	67	100	49	51
上嘉鉄西	73	127	60	67
上嘉鉄中	59	113	58	55
上嘉鉄東	56	103	49	54
先山	53	78	44	34
浦原	43	75	40	35
川嶺	98	139	83	56
羽里	52	85	37	48
山田	8	12	3	9
城久	45	81	39	42
滝川	16	22	11	11
島中	33	48	26	22
池治	60	94	48	46
中間	23	41	18	23
先内	10	17	9	8
中熊	31	41	15	26
大朝戸	35	42	22	20
西目	9	14	9	5
坂嶺	60	116	53	63
伊砂	26	41	19	22
伊実久	53	92	43	49
前金久	67	109	48	61
神宮	129	223	101	122
志戸桶東	112	199	100	99
志戸桶南	118	205	113	92
佐手久	99	157	81	76
塩道	89	144	69	75
早町	55	87	40	47
白水	41	69	32	37
嘉鈍	53	87	46	41
阿伝	31	53	26	27
蒲生	19	26	13	13
花良治	51	76	37	39
計	3,621	6,243	3,082	3,161

行政・議会

■歴代町長〈選挙管理委員会〉

順代				就任年月	在職期間	出身地
初		折田 実績		明 41年 4 月	8 年 11 月	赤 連
2		永野 孫七		大 6年 4 月	2 年 11 月	笠 利
合併前	初	喜界村	折田 昇	大 9年 2 月	0 年 9 月	赤 連
		早町村	伊藤 実照	大 8年 4 月	10 年 0 月	伊実久
	2	喜界村	中村 瑞磧	大 9年 11 月	4 年 0 月	湾
		早町村	吉田 元竜	昭 4年 4 月	8 年 0 月	小野津
	3	喜界村	折田 昇	大 13年 12 月	8 年 0 月	赤 連
		早町村	園田 部仁英	昭 12年 4 月	8 年 0 月	小野津
	4	喜界村	永井 栄吉	昭 7年 12 月	8 年 10 月	中間
		早町村	高島 朝章	昭 20年 6 月	1 年 1 月	早 町
	5	喜界町	繁多 栄介	昭 16年 11 月	1 年 6 月	湾
		早町村	新田 盛屋	昭 21年 11 月	1 年 7 月	志戸桶
	6	喜界町	豊岡 壱	昭 18年 5 月	8 年 9 月	赤 連
		早町村	岡村 寛義	昭 23年 7 月	5 年 6 月	嘉 鈍
	7	喜界町	中沢 忠一	昭 27年 2 月	3 年 4 月	湾
		早町村	加納 昭一郎	昭 29年 2 月	2 年 6 月	塩 道
	8	喜界町	豊岡 壱	昭 30年 6 月	1 年 3 月	赤 連
	合併後	初	豊岡 壱	昭 31年 9 月	1 年 8 月	赤 連
2		廣司 常泰	昭 33年 5 月	2 年 4 月	上嘉鉄	
3		豊岡 壱	昭 35年 10 月	4 年 0 月	赤 連	
4		繁多 忠利	昭 39年 10 月	20 年 0 月	湾	
5		野村 良二	昭 59年 10 月	16 年 0 月	小野津	
6		加藤 啓雄	平 12年 10 月	12 年 0 月	川 嶺	
7		川島 健勇	平 24年 10 月	8 年 0 月	荒 木	
8		隈崎 悦男	令 2年 10 月	在 任 中	赤 連	

■議会構成 〈任期：令和6年11月1日～令和10年10月31日／議会事務局〉

役職名	氏 名	所属委員会	所属政党	当選回数	備考
議 長	米田 信也	産業福祉	無所属	2	
副議長	倉橋 博都	総務文教	無所属	2	
総務文教委員長	土岐 和貴	総務文教	参政党	2	監査委員
副委員長	生島 常範	総務文教	無所属	2	
産業福祉委員長	良岡 理一郎	産業福祉	共産党	3	
副委員長	嶺 和代	産業福祉	無所属	1	
委 員	生駒 弘	産業福祉	公明党	5	
〃	河上 弘仁	産業福祉	無所属	4	
〃	安藤 和久	総務文教	無所属	1	
〃	向井 博己	総務文教	無所属	1	
〃	原田 尚樹	総務文教	無所属	1	
〃	中山 義浩	産業福祉	無所属	1	

行政・議会

■行政組織図〈令和7年4月1日現在、職員数138名〉

町長	副町長	総務課	財政・人事行政・DX・電算管理・政策調整・財産管理・消防防災	
		企画観光課	企画・統計・公共交通・商工・広報・観光・ジオパーク推進・移住定住・国立公園・自然保護・ふるさと納税	
		税務課	住民税・固定資産・国保税・軽自動車税・地籍	
		住民課		戸籍・住基・生活環境
			クリーンセンター	衛生・ゴミ処理
			早町支所	庶務
		保健福祉課		福祉・介護保険・医療保険・後期高齢・国民年金
			地域包括支援センター	健康増進兼庶務・保健師・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
			児童発達支援事業所	保育士
		農業振興課		農政・農林耕地・糖業・畜産
			営農支援センター	園芸
			加工センター	加工品生産
			農業委員会	農政・農地・庶務
まちづくり課		水道・下水道・建築・港湾・水産・道路・庶務		
	空港管理事務所	空港管理		
会計課		会計管理事務		
教育委員会	教育長	教育委員会	総務課	学校教育・幼稚園管理運営・防災食育センター管理運営・学校給食調理配達・避難所・庶務
			生涯学習課	文化活動・社会体育・青少年教育・公民館管理運営・図書館管理運営・埋蔵文化財センター管理運営・文化財保護・庶務
町議会		事務局	議会事務	
監査			監査事務	
選挙管理委員会		事務局	選挙事務	
公営企業		まちづくり課	水道・下水道	

選挙

■近年の選挙状況〈選挙管理委員会〉

衆議院（補欠）・参議院選挙

区分	執行年月日	有権者数	投票者数	投票率
衆議院議員選挙	平成 21 年 8 月 30 日	6,864	5,989	87.3%
参議院議員選挙	22 年 7 月 11 日	6,827	5,044	73.9%
衆議院議員選挙	24 年 12 月 16 日	6,548	5,236	80.0%
参議院議員選挙	25 年 7 月 21 日	6,577	4,521	68.7%
衆議院議員補欠選挙	26 年 4 月 27 日	6,385	4,108	64.3%
衆議院議員選挙	26 年 12 月 14 日	6,314	4,321	68.4%
参議院議員選挙	28 年 7 月 10 日	6,246	4,211	67.4%
衆議院議員選挙	29 年 10 月 22 日	6,114	4,317	70.6%
参議院議員選挙	令和元年 7 月 21 日	6,033	3,746	62.1%
衆議院議員選挙	3 年 10 月 31 日	5,782	4,190	72.5%
参議院議員選挙	4 年 7 月 10 日	5,720	3,644	63.7%
衆議院議員選挙	6 年 10 月 27 日	5,433	3,369	62.0%
参議院議員選挙	7 年 7 月 20 日	5,432	3,499	64.4%

県知事・県議員選挙

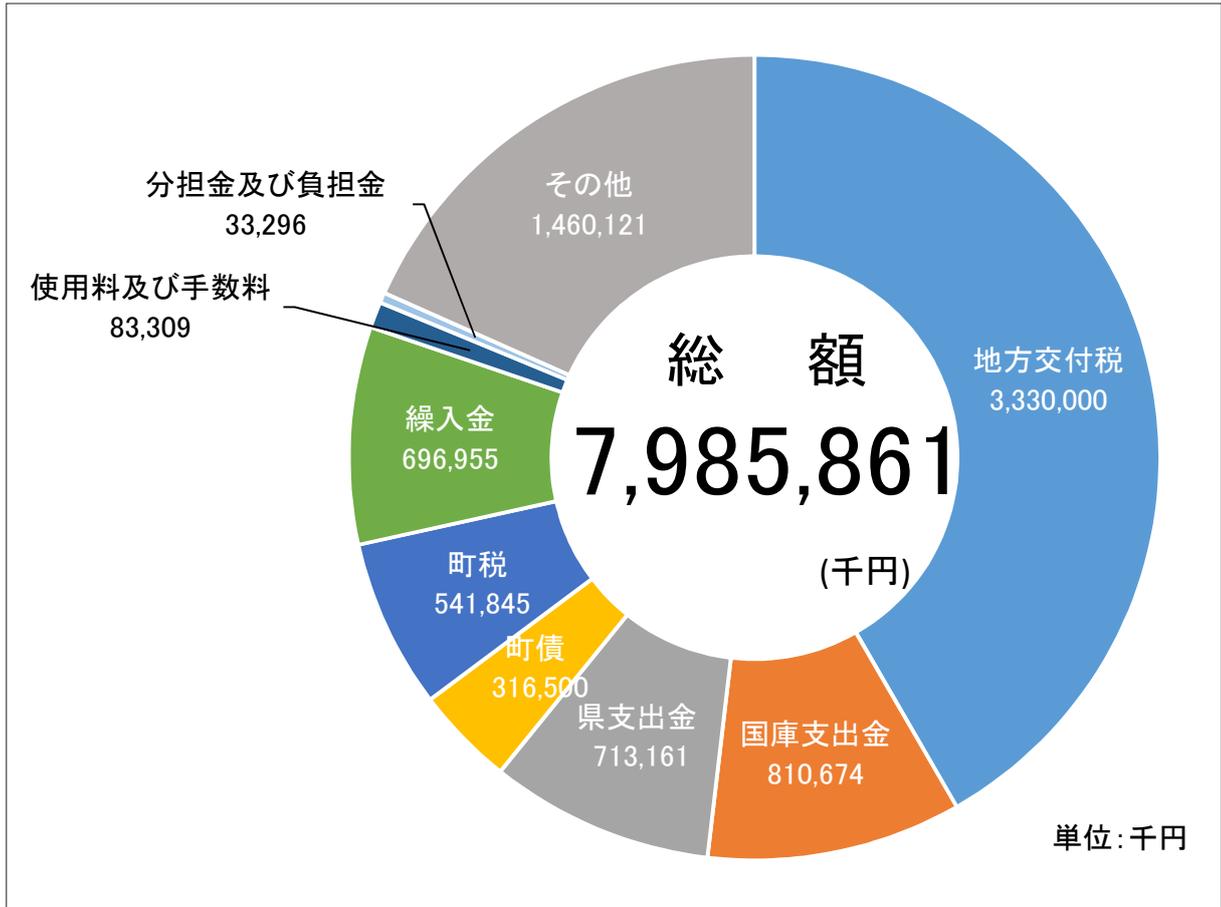
区分	執行年月日	有権者数	投票者数	投票率
県知事選挙	平成 20 年 7 月 13 日	6,823	3,586	52.6%
県議会議員選挙	23 年 4 月 10 日	6,777	無投票	
県知事選挙	24 年 7 月 8 日	6,483	3,371	52.0%
県議会議員選挙	27 年 4 月 12 日	6,298	3,688	58.6%
県知事選挙	28 年 7 月 10 日	6,119	4,195	68.6%
県議会議員選挙	31 年 4 月 7 日	5,833	3,132	53.7%
県知事選挙	令和 2 年 7 月 12 日	5,768	3,494	60.6%
県議会議員選挙	5 年 4 月 9 日	5,440	2,916	53.6%
県知事選挙	6 年 7 月 7 日	5,334	2,966	55.6%

町長・町議員選挙

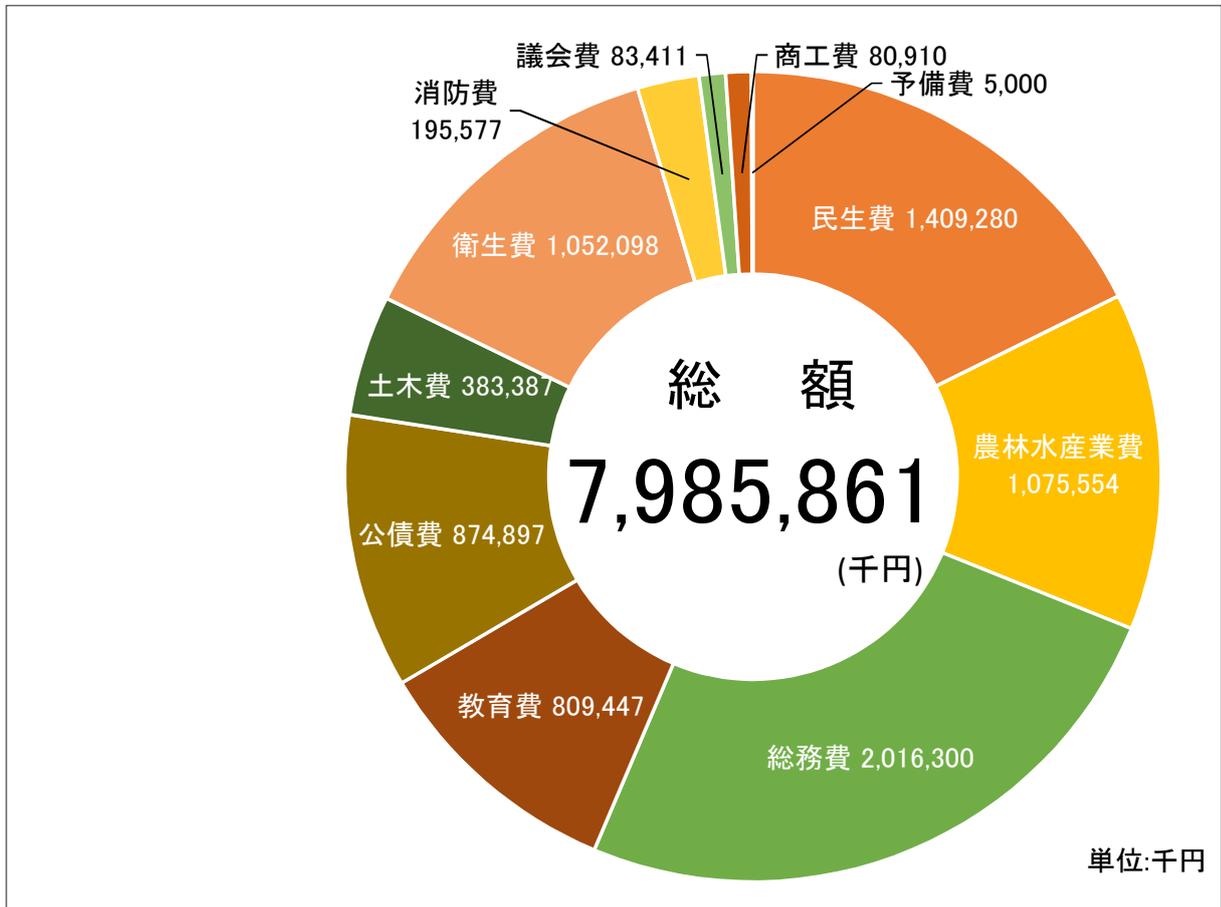
区分	執行年月日	有権者数	投票者数	投票率
町長選挙	平成 20 年 9 月 28 日	6,897	無投票	
町議会議員選挙	20 年 9 月 28 日	6,897	6,187	89.7%
町長選挙	24 年 9 月 23 日	6,505	無投票	
町議会議員選挙	24 年 9 月 23 日	6,505	5,634	86.6%
町長選挙	28 年 9 月 25 日	6,164	無投票	
町議会議員選挙	28 年 9 月 25 日	6,164	5,225	84.8%
町長選挙	令和 2 年 9 月 27 日	5,809	5,030	86.6%
町議会議員選挙	2 年 9 月 27 日	5,809	5,030	86.6%
町長選挙	令和 6 年 9 月 29 日	5,433	無投票	
町議会議員選挙	6 年 9 月 29 日	5,433	無投票	

財政

■令和7年度一般会計歳入当初予算額〈総務課〉



■令和7年度一般会計歳出当初予算額〈総務課〉



財政

■令和6年度一般会計歳入歳出決算額 〈総務課(単位:千円)〉

歳入			歳出		
	決算額	構成	項目	決算額	構成
町税	533,602	6.07%	議会費	79,419	0.93%
地方譲与税	55,748	0.63%	総務費	1,645,101	19.19%
利子割交付金	221	0.00%	民生費	1,379,895	16.10%
配当割交付金	2,558	0.03%	衛生費	1,816,379	21.19%
株式等譲渡所得割交付金	3,581	0.04%	農林水産業費	1,117,053	13.03%
法人事業税交付金	10,288	0.12%	商工費	75,273	0.88%
地方消費税交付金	164,659	1.87%	土木費	606,429	7.08%
環境性能割交付金	4,372	0.05%	消防費	161,869	1.89%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	14,609	0.17%	教育費	722,134	8.43%
地方特例交付金	23,572	0.27%	災害復旧費	77,344	0.90%
地方交付税	3,616,158	41.11%	公債費	890,261	10.39%
交通安全対策特別交付金	0	0.00%	諸支出金	0	0.00%
分担金及び負担金	32,348	0.37%	予備費	0	0.00%
使用料及び手数料	79,375	0.90%			
国庫支出金	862,903	9.81%			
県支出金	1,058,030	12.03%			
財産収入	96,151	1.09%			
寄附金	178,143	2.03%			
繰入金	271,000	3.08%			
繰越金	248,363	2.82%			
諸収入	440,172	5.00%			
町債	1,099,444	12.50%			
合計	8,795,297	100.00%	合計	8,571,157	100.00%

■令和6年度特別会計歳入歳出決算額 〈総務課(単位:千円)〉

	歳入額	歳出額	形式収支額
国民健康保険(事業勘定)	1,049,798	1,032,740	17,058
国民健康保険(直診勘定)	36,173	36,173	0
介護保険	879,174	843,298	35,876
後期高齢	130,095	128,830	1,265
農業集落排水	-	-	0
公共下水道	-	-	0

■令和6年度法適用企業くまちづくり課 単位:円

会計名	事業収益	事業費用	本年度純利益
水道事業会計	472,102	506,889	△ 34,787
下水道事業会計	340,586	312,042	28,544

■ふるさと納税寄付件数及び寄付額〈企画観光課〉

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
寄付件数	9,310	12,042	15,009	13,709	13,966
寄付額(千円)	108,211	134,932	167,974	162,974	172,042

経済

■入込客数 〈令和6年度版奄美群島の概況(単位:人)〉

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和2年	4,446	3,975	3,858	1,554	1,175	2,443	2,911	3,032	2,995	3,443	3,978	3,226	37,036
令和3年	2,617	2,295	3,900	2,979	2,459	2,926	3,547	2,838	2,145	3,965	4,400	4,421	38,492
令和4年	2,553	1,800	3,570	3,269	2,774	3,756	4,273	5,075	3,022	4,503	5,217	3,960	43,772
令和5年	3,361	3,683	4,907	4,410	5,053	4,164	5,223	4,834	4,378	4,889	4,924	4,509	54,335
令和6年	3,895	4,053	3,585	4,422	4,943	4,330	5,829	5,807	4,555	5,753	5,175	4,809	57,156

■町内総生産〈令和4年度市町村民経済計算報告書〉

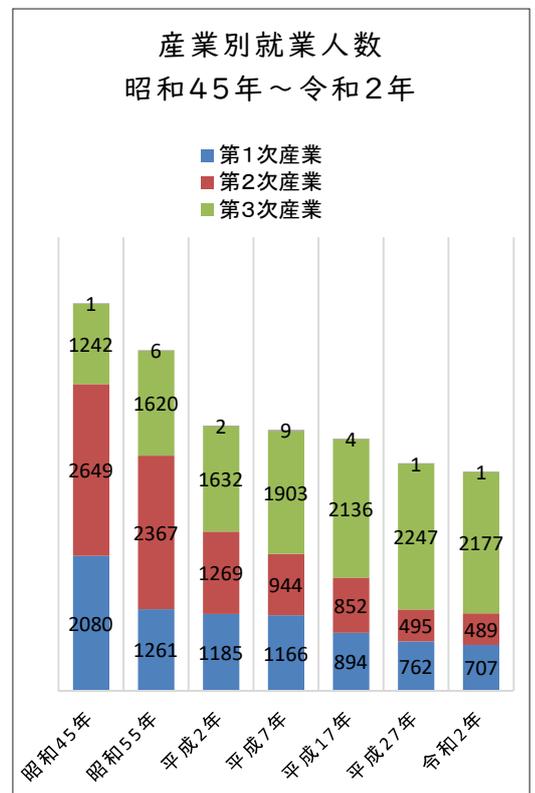
産業分類	実績 (百万円)	構成比 (%)	就業人口 (人)
第一次産業	2,015	9.1	706
農業	1,962	8.9	678
林業	6	0.0	2
水産業	47	0.2	26
第二次産業	3,896	17.6	515
鉱業	0	0.0	0
製造業	820	3.7	162
建設業	3,076	13.9	353
第三次産業	15,905	72.0	2,327
電気・ガス・水道・ 廃棄物処理業	573	2.6	42
卸売・小売業	1,301	5.9	461
運輸・郵便業	1,368	6.2	161
宿泊・飲食サービス業	518	2.3	198
情報通信業	704	3.2	21
金融・保険業	637	2.9	21
不動産業	1,806	8.2	9
専門・科学技術、 業務支援サービス業	694	3.1	80
公務	3,219	14.6	403
教育	1,457	6.6	146
保健衛生・社会事業	2,456	11.1	536
その他のサービス	1,173	5.3	249
輸入品に課される税・ 関税	580	2.6	-
(控除) 総資本形成に 係る消費税	311	1.4	-
町内総生産	22,086	100.0	3,548

■町・郡・県・国民所得の推移

〈令和4年度市町村民経済計算報告書、
令和4年度大島郡民所得推計報告書〉

区分		令和4年度
喜界町民所得	(百万円)	15,597
郡民所得	(百万円)	257,679
県民所得	(百万円)	4,253,221
国民所得(国民経済)	(億円)	4,089,538
一人当たり所得	喜界町民所得	(千円) 2,458
	郡民所得	(千円) 2,539
	県民所得	(千円) 2,722
	国民所得(国民経済)	(千円) 3,274

■産業分類別就業人口〈令和2年国勢調査〉



農業

■主業・準主業・副業的農家戸数の推移〈2020年農林業センサス〉

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
主業農家（※1）	331	273	243	243	170
準主業農家（※2）	135	87	113	129	85
副業的農家（※3）	263	242	207	249	244
農家総数	729	602	563	621	499

※1…農業所得が主で、自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※2…農外所得が主で、自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※3…自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

■経営耕地面積〈2020年農林業センサス〉

	農家戸数 (戸)	経営耕地面積 (ha)				農家1戸 当り (ha)
		総面積	田	畑	樹園地	
昭和55年	1,056	1,852	7	1,845	—	1.75
昭和60年	1,099	1,858	0.5	1,857	—	1.69
平成2年	971	1,762	0.7	1,761	—	1.81
平成7年	846	1,717	1	1,700	16	2.03
平成12年	729	1,825	1.2	1,799	24	2.50
平成15年	790	2,120	0	2,000	35	2.68
平成17年	602	1,763	0.3	1,749	14	2.93
平成22年	563	1,922	—	1,907	15	3.41
平成27年	621	2,057	—	2,043	13.77	3.31
令和2年	498	1,696	—	1,684	12	3.41

■喜界事務所管内の農業農村整備事業の整備率の経緯 〈令和7年3月末現在／農業振興課〉

	畑地かんがい (ha)			区画整理 (ha)			農道 (km)		
	要整備量	整備済量	整備率	要整備量	整備済量	整備率	要整備量	整備済量	整備率
平成10年	1,860	131.0	7.0%	2,200	1,951.0	88.6%	370	256.0	69.1%
平成15年	1,860	611.0	32.8%	2,310	2,083.0	90.1%	370	264.0	71.3%
平成20年	2,120	1,525.3	71.9%	2,500	2,145.4	85.8%	370	287.8	77.7%
平成25年	1,860	1,689.0	90.8%	2,500	2,212.0	88.5%	370	353.0	95.4%
平成28年	1,860	1,689.0	90.8%	2,500	2,270.0	90.8%	370	359.0	97.0%
平成29年	1,860	1,689.0	90.8%	2,500	2,270.0	90.8%	370	359.0	97.0%
平成30年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,285.0	91.4%	370	362.0	97.8%
令和元年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,295.0	91.8%	370	365.0	98.6%
令和2年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,306.0	92.2%	370	367.0	99.2%
令和3年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,315.0	92.6%	370	368.0	99.4%
令和4年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,322.0	92.9%	370	368.0	99.4%
令和5年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,329.0	93.2%	370	368.0	99.4%
令和6年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,340.0	93.6%	370	368.0	99.4%

農業

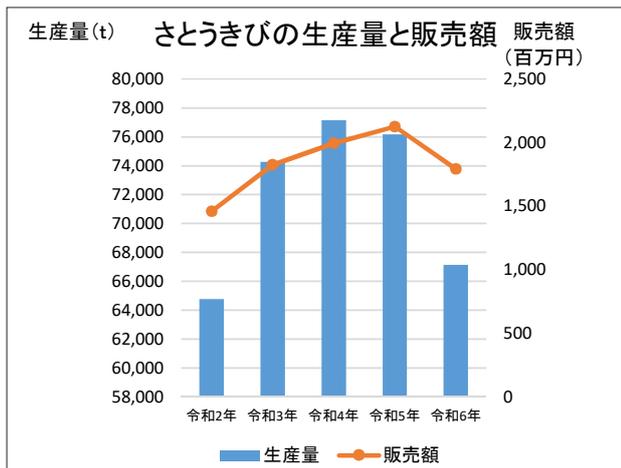
■農業粗生産額順位表 <令和6年度／農業振興課> (単位：百万円)

	作物名	粗生産額	構成比
1	さとうきび	1,791	65.7%
2	肉用牛	619	22.7%
3	かぼちゃ	122	4.5%
4	トマト	76	2.8%
5	マンゴー	50	1.8%
6	ゴマ	28	1.0%
7	パッションフルーツ	23	0.8%
8	メロン	7	0.3%
9	スプレーギク	6	0.2%
10	タンカン	6	0.2%
	計	2,728	100.0%

■さとうきびの生産量と販売額単位

<単位 生産量：t、販売額：百万円>

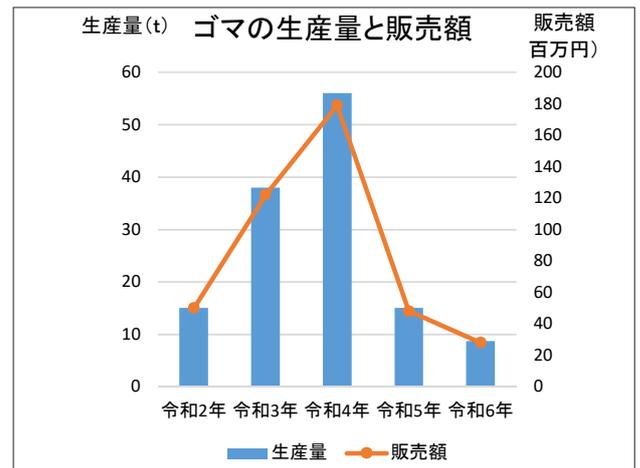
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
生産量	64,749	74,256	77,144	76,166	67,121
販売額	1,460	1,826	1,994	2,126	1,791



■ゴマの生産量と販売額

<単位 生産量：t、販売額：百万円>

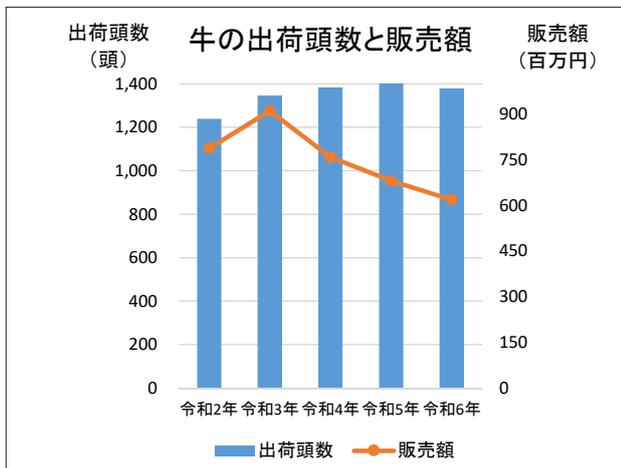
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
生産量	15	38	56	15	8.7
販売額	50	122	179	48	28



■牛の出荷頭数と販売額

<単位 生産量：頭、販売額：百万円>

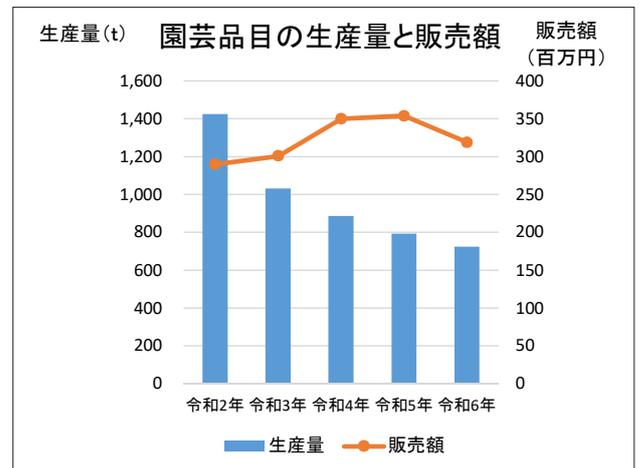
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出荷頭数	1,239	1,346	1,384	1,424	1,379
販売額	789	912	759	681	619



■園芸品目の生産量と販売額

<単位 生産量：t、販売額：百万円>

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
生産量	1,424	1,031	887	793	725
販売額	290	301	350	354	319



(令和7年3月末現在／農業振興課)

漁業

■港湾・漁港 〈令和7年3月末現在／まちづくり課〉

		種別	施設					
			泊地 m ²	防波堤 m	護岸 m	物揚場 m	船揚場 m	岸壁 m
港湾	喜界島港 上嘉鉄地区	地方港湾	8,483	358	239	100	15	-
	喜界島港 浦原地区	〃	6,061	375	891	50	15	-
	喜界島港 手久津久地区	〃	8,345	470	221	50	15	-
	喜界島港 志戸桶地区	〃	8,878	483	223	100	15	-
	喜界島港 花良治地区	〃	-	-	322	-	2	-
	湾 港	〃	88,937	1,375	837	372	20	453
漁港	早町漁港	第4種	127,675	1,089.5	1,323.9	52	25	765
	荒木漁港	第1種	8,641	421.1	138.1	104	19	-
	小野津漁港	〃	7,887	290.9	521.5	151.2	15	-

■漁船の使用状況 〈2023年漁業センサス〉

1t未満	1t～3t	3t～5t	5t以上	計(漁家)
-	3	13	5	21

■魚種別水揚量 〈令和7年3月末現在／まちづくり課 単位：t〉

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
クルマエビ(島内外出荷卸)		10.8	10.4	29.7	18.1	8.3
島内卸	瀬物	9.1	6.4	4.0	7.6	5.8
	サワラ	3.8	4.1	3.4	3.0	4.2
	カツオ	2.1	3.0	4.2	5.1	2
	赤原(ソージ)	0.8	0.3	0.3	0.7	1
	その他	2.4	1.3	1.9	0.7	2.5
島外卸	ソデイカ	23.4	46.6	55.0	48.8	44.6
	その他	32.8	25.1	39.7	72.0	58.9

■魚種別水揚高 〈令和7年3月末現在／まちづくり課 単位：千円〉

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
クルマエビ(島内外出荷卸)		43,817	54,023	52,506	43,098	44,216
島内卸	瀬物	8,894	5,220	3,612	5,180	5,669
	サワラ	2,482	2,869	2,299	2,385	3,444
	カツオ	1,262	1,277	1,748	4,722	972
	赤原(ソージ)	645	487	210	528	861
	その他	1,740	3,013	1,853	1,675	1,597
島外卸	ソデイカ	21,951	42,585	63,137	62,218	53,623
	その他	20,351	23,094	32,533	36,429	65,703

道路・生活環境

■道路状況 〈令和7年3月末現在／まちづくり課〉

	道路	改良済	未改良	改良率 (%)	橋梁		舗装済
	総延長 (m)	延長 (m)	延長 (m)		永久橋 (m)	木橋	総延長 (m)
県道	39,380	36,386	2,994	92.4	32	0	39,380
町道	28,643	106,679	120,055	47.0	87	0	158,591

■町営住宅構造別建造数 〈令和7年3月末現在／まちづくり課〉

	総数	構造別				
		木造	簡易耐火	耐火	簡二	木造二階
新公営住宅	98	10				88
旧公営住宅	190	22	108	25	31	4
奄振住宅	6		6			
特定公共賃貸住宅	4					4
計	298	32	114	25	31	96

■水道水供給量 〈令和7年3月末現在／まちづくり課 単位：t〉

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
969,220	927,948	904,392	895,933	908,620

■ごみ排出量 〈令和7年3月末現在／住民課〉 (単位：t)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
可燃ゴミ	2,330	2,500	1,789	1,551	1,430
ペットボトル	36	35	35	44	36
缶類	48	45	41	38	40
粗大ゴミ	265	301	225	266	198

■クリーンセンター運用費 〈令和7年3月末現在／住民課〉

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
島外搬出量 (焼却灰、単位：t)	329.9	203.3	179.5	196.3	195.0
施設維持費 (単位：千円)	46,126	16,389	25,227	23,425	31,228

消防・救急

■大島地区消防組合喜界分署職員数 〈令和6年10月現在／大島地区消防組合喜界消防分署〉

総数	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
14	1	3	6	2	2

■非常備消防団員数及び消防機器の状況 〈令和7年10月現在／大島地区消防組合喜界消防分署〉

団員数					消防機器					
団長		副団長		分団長	消防自動車	小型動力ポンプ	小型動力ポンプ付積載車	防災活動車	消火栓	防火水槽
1	2	9								
分団	副分団長	部長	班長	団員						
中央	2	2	3	9	3	1	0	1	65	36
荒木	1	1	2	8	0	0	1	0	12	8
上嘉鉄	1	2	2	9	1	0	0	0	44	15
阿伝	1	0	0	1	0	0	1	0	13	8
早町	0	1	1	4	0	0	1	0	15	16
志戸桶	1	2	2	8	0	0	1	0	20	11
小野津	1	1	0	3	0	0	1	0	21	11
坂嶺	1	1	2	4	0	0	1	0	22	16
滝川	1	1	2	3	0	0	1	0	10	6
女性	0	1	1	5	-	-	-	-	-	-
計	9	12	15	54	4	1	7	1	222	127

■救急車月別出動件数 〈令和6年各月／大島地区消防組合喜界消防分署〉

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
33	30	41	45	42	34	46	59	32	33	32	37	464

■災害種別救急車出動件数 〈令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署〉

火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
3	0	0	12	3	2	92	2	4	289	59	0	466

■ドクターヘリ出動件数 〈令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署〉

平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
49	25	32	27	28	46	61

平成28年12月27日から運用開始

■火災発生件数 〈令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署〉

区分		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
発生件数	建物	3	1	1	4	2
	車両	0	0	1	0	2
	林野・その他	2	4	0	4	2
焼失面積 (㎡)	建物	163	1	1	587	209
	林野・その他	804	10	0	6,991	70
損害額(千円)		1,542	486	375	10,807	5,593

保健・福祉

■母子保健事業 〈令和6年度／保健福祉課〉

妊婦健診	受診実人員	受診延べ人員
妊婦健診	39	292
産婦健診(2週間)	26	—
産婦健診(1ヵ月)	28	—

乳幼児健診	対象者	受診者	受診率
1ヵ月健診	29	26	89%
3～4ヵ月健診	30	29	96%
6～7ヵ月健診	31	31	100%
9～11ヵ月健診	29	27	93%
1歳半健診	34	34	100%
3歳児健診	37	37	100%
5歳児健診	40	40	100%

歯科健診	対象者	受診者	受診率
1歳6ヵ月児	34	34	100%
2歳児	28	28	100%
2歳6ヵ月児	27	25	92%
3歳児	37	37	100%
5歳児	—	—	—

■健康増進事業・がん検診等受診率 〈令和6年度／保健福祉課〉

健診項目	令和4年	令和5年	令和6年	対象者区分
胃がん検診	6.8%	5.3%	5.9%	40歳以上
大腸がん検診	13%	10.8%	12.3%	40歳以上
肺がん検診	27.7%	27.7%	27.3%	40歳以上
子宮がん検診	18.3%	16.6%	17.3%	20歳以上
乳がん検診	25%	26.6%	24.6%	40歳以上
歯周疾患検診	11.8%	12.6%	14.9%	20・30・40・ 50・60・70歳
骨粗鬆症検診	—	—	18.2%	40・45・50・55・ 60・65・70歳女性

■国民年金の適用及び給付の状況 〈令和7年3月末現在／厚生労働省年金局・年金統計情報〉

国民年金適用状況		国民年金給付状況		
区分	人数	区分	受給権者数	年金総額(千円)
第1号被保険者数	559	老齢給付	2,635	1,638,423
任意加入被保険者数	15	障害給付	165	149,379
全額免除・納付猶予者数合計	302	遺族給付	16	13,918
一部免除者数合計	33			
産前産後免除者数	1			
付加年金保険料納付者数	40			

■生活保護受給状況 〈令和6年度累計／保健福祉課〉

区分	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
世帯数	1,039	464	0	1,106	404	0	2	0
人数	1,173	514	0	1,208	408	0	2	0
金額(千円)	44,946	7,811	0	137,021	3,768	0	459	0

■雇用保険受給者等の状況 〈令和7年3月末現在／住民課〉

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受給者数(延)	314	378	274	245	228
支給額(千円)	33,776	33,806	28,538	28,714	26,215

保健・福祉

■児童手当の支給状況 〈令和6年度／保健福祉課〉

区分	受給者数	支給額(千円)
児童手当	346	89,960
特別児童扶養手当	2	940
児童扶養手当	76	39,383

■身体障害者手帳交付数

〈令和7年4月1日／保健福祉課〉

区分	交付数	交付総数に占める割合
視覚	43	10.4%
聴覚	37	9.0%
平衡機能	0	0.0%
音声言語機能	4	1.0%
そしゃく機能	0	0.0%
肢体(上肢・下肢・体幹・脳原性運動機能障害)	195	47.2%
心臓機能	66	16.0%
腎臓機能	32	7.7%
呼吸器機能	7	1.7%
膀胱	6	1.5%
直腸機能	19	4.6%
その他	4	1.0%
計	413	100.0%

■長寿会加入状況 〈令和6年度／保健福祉課〉

校区	クラブ数	会員数
湾(羽里,山田含む)	9	403
荒木	3	172
上嘉鉄	6	150
阿伝	1	22
早町	5	152
志戸桶	3	187
小野津	1	61
坂嶺	4	92
滝川	3	42
合計	35	1,281

■介護度別要介護認定者数

〈令和7年4月1日／保健福祉課〉

区分	人数	総数に占める割合
介護予防・日常生活支援 総合事業対象者	21	4.2%
要支援1	48	9.5%
要支援2	67	13.3%
要介護1	69	13.7%
要介護2	91	18.0%
要介護3	81	16.0%
要介護4	86	17.0%
要介護5	42	8.3%
計	505	100.0%

■保育所の状況〈令和7年4月1日／保健福祉課〉

区分	児童数				定員数	職員数			
	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	計		所長	保育士	調理員等	計
ひまわり第一保育園	37	17	46	100	100	1	15	8	24
ひまわり第二保育園	8	2	4	14	20	0	4	0	4
計	45	19	50	114	120	1	19	8	28

■児童クラブの状況〈令和7年4月1日／保健福祉課〉

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
喜界児童クラブ	74	83	87	104	103
早町児童クラブ	46	44	44	48	48

教育・文化

■幼稚園園児数の推移 〈学校基本調査／令和6年5月1日現在〉

	園数	学級数	教職員数	園児数		
				男	女	計
令和2年	2	7	11	49	62	111
令和3年	2	6	11	46	56	102
令和4年	2	5	11	45	51	96
令和5年	2	4	11	40	42	82
令和6年	2	4	9	36	25	61

■小中学校児童生徒数及び教職員数 〈学校基本調査／令和6年5月1日現在〉

	学校数	学級数 (うち特別支援学級)	教職員数	児童生徒数			
				男	女	計	
令和2年	小学校	2	21(4)	45	177	174	351
	中学校	1	8(2)	24	107	73	180
令和3年	小学校	2	21(4)	44	163	173	336
	中学校	1	8(2)	25	101	78	179
令和4年	小学校	2	22(5)	43	151	176	327
	中学校	1	8(2)	24	93	74	167
令和5年	小学校	2	22(5)	42	147	166	313
	中学校	1	8(2)	21	87	79	166
令和6年	小学校	2	21(6)	31	143	163	306
	中学校	1	8(2)	19	86	76	162

■中学校卒業生の進路状況 〈学校基本調査／令和6年5月1日現在〉

	卒業生総数			進学者	就職者	就職 進学者	訓練専修 各種学校	その他	進学率
	計	男	女						
令和元年度	73	40	33	71	1	0	0	1	97.3%
令和2年度	52	36	16	52	0	0	0	0	100.0%
令和3年度	60	34	26	60	0	0	0	0	100.0%
令和4年度	62	35	27	61	0	0	0	1	98.4%
令和5年度	59	32	27	59	0	0	0	0	100.0%

■喜界高等学校の生徒数及び教職員数 〈喜界高校〉

	科別	学級数	生徒数			教職員数
			男	女	計	
令和3年度	普通科	3	35	29	64	25
	商業科	3	51	24	75	
令和4年度	普通科	3	36	30	66	25
	商業科	3	48	34	82	
令和5年度	普通科	3	40	32	72	25
	商業科	3	33	28	61	
令和6年度	普通科	3	28	35	63	28
	商業科	3	43	26	69	
令和7年度	普通科	3	30	34	64	28
	商業科	3	41	26	67	

■喜界高等学校卒業生の進路状況 〈喜界高校〉

	卒業生総数	進学者	島内就職者	島外就職者	その他	進学率
令和2年度	56	36	2	15	3	64.3%
令和3年度	44	33	0	8	3	75.0%
令和4年度	57	47	0	9	1	82.5%
令和5年度	40	28	3	9	0	70.0%
令和6年度	39	33	2	4	0	84.6%

教育・文化

■中央公民館利用状況及び公民館講座受講状況 〈教育委員会生涯学習課／令和6年度〉

	件数	利用人数		講座名	受講者数
コミュニティーホール	72	820	1	大島紬リメイク教室	10
いろりコーナー	2	4	2	オカリナ教室	12
団体室	123	1,004	3	喜界島のジオ(大地)を知る体験教室	32
印刷室	84	90	4	島ゆみた語ろう会教室	13
調理室	50	498	5	三味線と民謡教室	31
加工室	22	136	6	柔道の受身と形教室	9
礼法室	43	362	7	書道教室	19
第一会議室	21	147	8	水彩・スケッチ教室	19
第二会議室	30	308	9	本から学ぶ社会教室	10
その他(旧館ロビー・新館ソファ)	1	7	10	中国語と太極拳教室	12
旧館社教室	101	564	11	舞踊(吾妻流)教室	7
旧館ホール	259	3,238	12	写真・カメラ教室	15
歴史民族資料室	329	858	13	ペイント・クラフト教室	11
計	1,137	8,036	14	ワイン教室	22
			15	和太鼓教室	15

■図書館の蔵書数・貸出数の状況 〈図書館／令和7年3月末現在〉

分類別蔵書数														
総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	郷土資料	文学	絵本	視聴覚資料	紙芝居他	計
1,914	1,241	3,951	5,906	4,064	2,694	1,722	3,795	866	※3,431	21,202	9,846	0	2,496	55,966
年間貸出数							団体貸出数							
30,780冊							6,494冊		団体(6年～14回)		通算87回実施			

※郷土資料は他分野にも含まれるため合計から除く。

■国指定文化財〈教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	記念物(天然)	オカヤドカリ	地域を定めず指定	昭和45年11月12日
2	記念物(天然)	カラスバト	地域を定めず指定	昭和46年5月19日
3	記念物(天然)	喜界島の隆起サンゴ礁上植物群落	現地(中里～荒木)	平成26年3月18日
4	記念物(史跡)	城久遺跡	現地(城久・山田・滝川)	平成29年10月13日

■国登録文化財〈教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	無形民俗文化財	薩南諸島の黒糖製造技術	保護団体を定めず指定	令和6年3月21日

■県指定文化財〈教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	有形民俗文化財	喜界島のノロ関係資料	中央公民館	平成18年4月21日
2	有形文化財(考)	城久遺跡群出土品(42点)	埋蔵文化財センター	平成24年4月20日
		城久遺跡群出土品(140点)*追加指定	埋蔵文化財センター	平成26年4月22日
3	記念物(天然)	サキシマヌマエビ	地域を定めず指定	令和3年4月23日

教育・文化

■有形文化財〈※工：工芸品、考：考古学、古：古文書／教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	有形文化財(工)	御神体	巖島神社	昭和46年10月1日
2	有形文化財(工)	能面	中央公民館	昭和46年10月1日
3	有形文化財(工)	丁子風炉	中央公民館	昭和46年10月1日
4	有形文化財(工)	丁子風炉	中央公民館	昭和46年10月1日
5	有形文化財(工)	古帖佐焼	中央公民館	昭和46年10月1日
6	有形文化財(考)	カムイヤキ・滑石製石鍋	個人宅	昭和46年10月1日
7	有形文化財(考)	須恵器	中央公民館	昭和46年10月1日
8	有形文化財(考)	須恵器・玉	個人宅	昭和47年4月24日
9	有形文化財(考)	経石	中央公民館	昭和47年4月24日
10	有形文化財(工)	糖漏	中央公民館	昭和46年10月1日
11	有形文化財(工)	火縄銃・煙硝入れ	個人宅	昭和46年10月1日
12	有形文化財(工)	藁籠	中央公民館	昭和46年10月1日
13	有形文化財(工)	刀・銅鏡	中央公民館	昭和47年4月24日
14	有形文化財(工)	槍	中央公民館	昭和47年4月24日
15	有形文化財(古)	辞令書	個人宅	昭和61年10月17日
16	有形文化財(工)	銅鏡	個人宅	平成12年3月21日
17	有形文化財(古)	帳箱及び帳簿一式	坂嶺公民館	平成12年3月21日
18	有形文化財(工)	銅鏡	中央公民館	平成12年3月21日
19	有形文化財(工)	掛軸	中央公民館	平成12年3月21日
20	有形文化財(古)	古文書一式	中央公民館	平成12年3月21日
21	有形文化財(工)	糖漏	中央公民館	平成14年3月12日
22	有形文化財(考)	「五つカメ」の伝承にまつわる陶磁器	埋蔵文化財センター	平成18年9月26日
23	有形文化財(工)	柄鏡群	中央公民館	平成29年7月14日

■有形・無形文化財〈教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	有形民俗文化財	草子・玉	中央公民館	昭和46年10月1日
2	有形民俗文化財	羽衣(ノ口神具)	中央公民館	昭和46年10月1日
3	有形民俗文化財	ノ口神具一式	中央公民館	昭和46年10月1日
4	有形民俗文化財	石像	個人宅	昭和46年10月1日
5	有形民俗文化財	甕棺	中央公民館	昭和46年10月1日
6	有形民俗文化財	ノ口神具一式	中央公民館	昭和46年10月1日
7	有形民俗文化財	厨子甕	中央公民館	昭和46年10月1日
8	有形民俗文化財	水瓶	中央公民館	平成12年3月21日
9	有形民俗文化財	菓子型	中央公民館	平成12年3月21日
10	有形民俗文化財	陶器	個人宅	平成12年3月21日
11	無形民俗文化財	志戸桶八月踊り	志戸桶集落	平成29年7月14日
12	無形民俗文化財	島中棒踊り	島中集落	平成29年7月14日
13	有形民俗文化財	櫛・髪の毛(ノ口神具)	中央公民館	平成29年7月14日

教育・文化

■町指定文化財〈教育委員会生涯学習課〉

No	種別	指定名称	保管場所	指定年月日
1	記念物(天然)	ソテツ群生	現地(中間)	昭和47年 4月 24日
2	記念物(天然)	ソテツ群生	現地(中間)	昭和47年 4月 24日
3	記念物(史跡)	芭蕉句碑	志戸桶保食神社	平成5年 7月 29日
4	記念物(天然)	巨大ソテツ生息地	現地(嘉鈍)	平成13年 3月 14日
5	記念物(天然)	ハスノハギリ生息地	現地(志戸桶)	平成13年 3月 14日
6	記念物(史跡)	奉安殿	現地(旧坂嶺小)	平成13年 3月 14日
7	記念物(史跡)	奉安殿	現地(旧阿伝小)	平成13年 3月 14日
8	記念物(史跡)	ウリガー	現地(荒木)	平成13年 3月 14日
9	記念物(史跡)	戦闘指揮所跡	現地(中里)	平成13年 3月 14日
10	記念物(史跡)	ウリガー	現地(中熊)	平成15年 3月 12日
11	記念物(天然)	ガジュマル群	現地(手久津久)	平成20年 10月 23日
12	記念物(天然)	アカテツ群	現地(末吉神社)	平成20年 10月 23日
13	記念物(天然)	ダイトウウグイス	島内一円	平成29年 7月 14日
14	記念物(天然)	ヒメタツナミソウとその自生地	現地(町内全域)	令和3年 6月 15日

喜界町のあゆみ

縄文 早期	総合グラウンド遺跡－町内最古の土器	享保 5年 1720	大島代官、島役人以外の朝衣・広帯着用を禁止
平安末～鎌倉	城久遺跡－南島交易の拠点	11年 1726	検地のため係宮9名来島
治承 元年 1177	僧俊寛平家追討の密議を謀ったとして喜界島に流罪	13年 1728	ユタの禁止
建任 2年 1202	平資盛が率いる平家残党200人が志戸桶の沖合泊に上陸したと伝えられる	19年 1734	隠居飯屋、早町に移る
元久 2年 1205	平資盛・平有盛・平行盛と合流し、大島攻略のため鬼界島を去ったと伝えられる	3年 1743	疱瘡大流行 代官所に式具を整備す
嘉元 4年 1306	千籠時家、所領を子女に譲り渡し、貞泰に喜界島などを与える	延享 2年 1745	戸籍調査、戸数1,907戸人口9,061人 頁米を廃し租税と定む
永享 元年 1429	巴志、南山を滅ぼし沖縄全島を統一 (第一尚氏王統)	4年 1747	この頃、与人・宮里、長年唐通事を務めた功により一代外城衆中格(郷土格)を与えられ、澄江姓の許可を得る。この頃、東長昌も一代外城衆中格か
康正 2年 1456	この年まで池蘇(喜界)は毎年琉球軍の侵攻にあうという朝鮮漂流民の報告	寛延 3年 1750	日本全国人口調査、喜界島10,338人 実学党崩れにより海老原庄蔵・竹内二角ら11人が喜界島に配流
文正 元年 1466	琉球王喜界島を征伐	10年 1760	与人・文悦、慶事上国
天文 6年 1537	琉球王尚清、大島を攻略	宝暦 10年 1761	戸数2,126戸 人口10,803人
永禄 12年 1569	首里王府、奇界島東間切阿伝祝女(ノ口)にゑくかたるを任ず	明和 4年 1767	湾に白嶺神社創祀 25年振りに疱瘡大流行、罹病者約5,000人
慶長 14年 1609	(直川智翁初めて甘藷を手伝う)喜界島、薩軍に下る	5年 1768	全国人口調査、喜界島10,234人
15年 1610	製糖の初めと伝えられる	安永 元年 1772	藩主重豪女子誕生の慶事で与人永語上国
18年 1613	(初めて大島に代官を置く)	2年 1773	人口10,846人
元和 9年 1623	古制を改めて大親役を廃し与人を置く	3年 1774	湾に秋葉神社創祀
寛永 3年 1626	8月12日松尾神社創祀	4年 1775	湾に南方神社創祀
万治 2年 1659	大島中田畑嘲御芋入れ、又横目を置く 万治検地、喜界島田畑計1,235町歩、高6,329石4斗	6年 1777	初めて煙草流行、藩庁煙草製造禁止、砂糖買入れ
寛文 元年 1661	唐船喜界に漂着、附役町田嘉衛門これを長崎に送る	7年 1778	この年から島役の扶持を大麦から米の支給とする
元禄 8年 1695	黍検査のため係官来島(野村四郎工門) 島内に八幡宮初めて建立	8年 1779	郡山次郎左衛門(島津世家編集者)が代官として赴任
9年 1696	仙台平松藩の船、志戸桶に漂着す	天明 5年 1785	文憲、通事見習与人格となる
10年 1697	代官長谷場源助、城久に八幡神社建立。永道嘉、先内に観音堂建立 喜界島代官所に初めて黍横目を置く	寛政 2年 1790	天然痘流行
16年 1703	横山五郎兵衛(排号釘文)、代官として赴任	13年 1801	中江万左衛門白糖製造方掛として来島
宝永 2年 1705	永道住吉神社を再興す	享和 3年 1803	白糖上納令下る。氷砂糖の製造始まる
3年 1706	諸家系函差出しの令あり、喜美治志戸桶に弘法大師を祀る	文化 3年 1806	千害・凶作
7年 1710	与人、横目、血判して忠勤を誓約す	5年 1808	柏有度製糖用鉄輪車発明 近思録崩れにより伊地知季安、志戸桶に配流、文化8年帰藩 同じく奈良原助左衛門も流罪? 志戸桶保食神社境内に芭蕉句碑が建てられる
享保 4年 1719	この頃、藩によって島内の17カ所の溜池の新設・修理が行われた	12年 1815	人口10,185人

文化 14年 1817	郡志頭、砂糖2万斤献上その他の功を以て郡姓許可 一代藩士格となる	明治 8年 1875	平民に苗字許さる 7月31日初めて湾に西郷校設置 勘定座、喜界島支庁舎となる(趣)
文政 7年 1824	佐土原嶋の口騒動により配流された内田次右衛門、 小野津に内田塾を開きおよそ30年を数える	9年 1876	女子の針つき禁止 早町に東郷校を設置し、赤連は西郷校となる
8年 1825	大凶作	10年 1877	英国船中里海岸に座礁 西郷校を西小学校、東郷校を東小学校と称する 大島警察署喜界分署が赤連に創設 樺(上嘉鉄)小学校設立(上嘉鉄小学校沿革概史)
9年 1826	唐船手久津久沖に座礁	11年 1878	湾、早町両所で郵便事務開始(9月) 湾に西女学校を置く 紬の泥染法考案される 大島大支庁を大島支庁と改める この頃から各地域に小学校・分教所が設けられる。 先内・伊砂・沖名・沖名小学校小野津分教所(明治 15年統合)
10年 1827	羽書を発行し金銭の通用をとめる	12年 1879	名瀬に公認説教所を置く(大正寺) 大島他4島を大島郡となし、大隅国に属す 西小学校を湾小学校と改称する
12年 1829	三島砂糖惣買上令を下す	15年 1882	喜界島派出所を置く(監督巡查県道生)
天保 元年 1830	12月抜糖取締令出す	18年 1885	喜界の派出所を分署に昇格
2年 1831	祭費、祭米制限せらる	19年 1886	4月喜界島を湾・早町両村に分かつ
10年 1839	春より大島・喜界島・徳之島では余計糖につき羽書 を発行し金銭の通用を禁止した	20年 1887	簡易科を小学校と指定
12年 1841	唐船漂流	22年 1889	田中圭三事件(喜界島教徒衆事件全員無罪) 人口15,626人
13年 1842	湾、上嘉鉄に保食神社創祀	23年 1890	大島郡247村連合会発足
弘化 元年 1844	湾、天神社修繕	24年 1891	湾校に勅語膳本下賜
嘉永 3年 1850	大久保次右衛門小野津に流罪	26年 1893	湾校、両陛下御真影拝載
6年 1853	抜糖取締令(焼酎製造禁止)	27年 1894	平成丸就航(浜上謙翠本土との航路を拓く)
安政 元年 1854	ペリー、大島と喜界島の間を南下の際、喜界島をバ ンガローアイランドと表記	28年 1895	湾校は新学制により湾尋常小学校となり、西・沖名 ・東簡易科は統合され東尋常小学校となる 他の簡易科は廃止(湾簡易科は翌年廃止)
2年 1855	代官ユタを祟ず	29年 1896	10月坂嶺に分校をおく
4年 1857	この頃喜界島砂糖が「道之島一番」と評される	30年 1897	祝応美の私立喜界学館建つ。 この頃紬織用長機始まる
5年 1858	髪指物制限	31年 1898	11月16日郵便貯金開始 湾に本館寺派出所をおく
6年 1859	正月西郷隆盛龍郷に流罪 庶民の礼法に関する厳達あり	32年 1899	九学会奄美共同調査喜界調査
文久 2年 1862	6月10日西郷徳之島へ、村田新八喜界へ流罪(寺田屋事件)		
元治 元年 1864	2月28日西郷、村田赦免席藩		
慶応 元年 1865	勘定座より失火、仮蔵消失		
2年 1866	山口憲徳手久津久に花尾神社創祀		
3年 1867	東仮座消失		
明治時代			
明治 2年 1869	代官帝を在藩と改称、島民寄付の勘定座立つ		
3年 1870	高千穂神社湾に創立		
6年 1873	琉球維新慶賀史一行漂着 大蔵省が黒砂糖自由販売許可(砂糖勝手売買差許通 達)、県は大島商社を設立		
8年 1875	4月在藩を廃し喜界支庁を置く(中村謙志)金銭の通 知始まる		

喜界町のあゆみ

明治 34年 1901	3月26日浜上謙翠翁逝去 6月1日湾に高等科設立 大島紬同業組合別設 9月湾校で軍重要産物品評会並びに教育品展覧会 海底電信開通、電信取扱開始
37年 1904	島そ市町村制施行により湾・早町の二方が合併し、喜界村となる 湾に村役場庁舎完成
40年 1907	義務教育の年限を6年とする。喜界島は翌年より実施
41年 1908	市町村制施行、湾・早町村合併、喜界村となる湾～坂嶺～早町町線最初の県道となる
44年 1911	喜界島近海地震(マグニチュード8.2)大島郡全体で死者12名 大島郡警察署喜界分署を廃し、喜界警察署となる

大正時代

大正 5年 1916	各校に実業補習学科をおく
8年 1919	喜界村、早町村分村 小野津・上嘉鉄駐在所新設
9年 1920	普通町村制実施 早町村役場庁舎完成
14年 1925	上嘉鉄校高等科設置
15年 1926	地方管制改正大島郡庁を廃して支庁を置く 7月、湾・早町両校に青年訓練所設置

昭和時代

昭和 2年 1927	8月天皇大島行幸岡岡豊二单独謁見
3年 1928	「喜界新報」(月刊)発刊
4年 1929	坂嶺高等科併設 湾、早町間自動車道開通
6年 1931	中里に飛行場設置、湾に招魂碑立つ
10年 1935	青年学校創立
12年 1937	日支事変起こる
13年 1938	アリモドキゾウムシ被害(昭和15年頃、全島へ広がる)
16年 1941	小学校、国民学校と改称、電話開通 喜界町制実施、太平洋戦争勃発
17年 1942	「喜界新報」廃刊
19年 1944	喜界島守備隊駐屯

昭和 19年 1944	阿伝・志戸桶・小野津の各国民学校に高等科設置 本場大島紬絹織物統制組合設置 県議会議員選挙岡村寛義当選
20年 1945	喜界島初空襲 太平洋戦争終わる
21年 1946	本土と行政分離(2月2日) 軍政府開庁(3月13日) 喜界町長・町会議員・早町村議会議員選挙実施、喜界町長に豊岡竜当選 臨時北部南西諸島政庁(10月3日)
22年 1947	志戸桶・阿伝に警察官駐在所を新設 喜界・早町の青年学校を廃止し、実業高等学校を設置 関東郷友会(東京喜界会)発足
23年 1948	国民学校を小学校と改称(六・三制実施) 新制中学校創立、青年学校廃止実業商業学校創立 喜界町長・町会議員・村会議員選挙。喜界町長に豊岡竜、早町村長に岡村寛義が当選
24年 1949	実業高等学校廃止 喜界高等学校設立 農業試験場分増設置
25年 1950	奄美群島政府誕生 農業協同組合発足 成人教育機関発足
26年 1951	農試分譲農業指導所として新発足 日本復帰協議会喜界・早町両町村支部結成 泉芳朗、高千穂神社で復帰祈願断食。各地で断食祈願行われる 喜界町・早町村においても復帰大会開催
27年 1952	琉球政府誕生、奄美群島政府廃止 教育委員会発足 喜界町長選挙で中沢忠一当選 日本復帰郡民決起大会 早町町長選挙、岡村寛義無投票当選
28年 1953	8月8日米国ダレス国務長官声明 (奄美群島日本返還) 奄美大島日本に復帰し悲願達成さる(12月25日) 日本復帰に伴い国家地方警察喜界地区警察署となる

昭和 29年 1954	喜界文化放送社有線放送開始(4月1日) 奄美群島復興特別措置法(6月21日制定) 農業委員会発足 公民館役場構内に移転 喜界島町村電気事務組合設置	昭和 37年 1962	国民健康保険診療所開設(4月) 農業協同組合合併(6月) 東亜航空バス開通(町営より移管)(8月) 自衛隊喜界島通信所設置 湾、赤連市街地道路舗装並びに街灯設置
30年 1955	九学会学術調査団来島 国勢調査喜界町人口16,037人 湾小学校創立80周年記念式典 奄美オリンピック大会開催 奄美大島第1回総合社会教育研究会開催(喜界)	38年 1963	早町支所庁舎落成(2月) NHKテレビ放送受信開始 新造鋼船くれない丸名瀬～喜界間に就航(2月) 隔離病棟(診療所)完成(3月) 松竹映画「島育ち」ロケーション(4月) 発電設備200kwの増設工事完成、昼間送電開始(9月) 第1回町民体育大会(11月)
31年 1956	池田隆政氏来島(4月) 喜界島一周町営バス開通(4月) 町村合併により新喜界町誕生(9月10日) 選挙管理委員会合併 教育委員会合併 町長選挙初代町長に豊岡吉氏就任(9月) 町議会議員選挙定数26名 電気事業送電開始(100kw×2基)	39年 1964	農村三作運動推進協議会設立(2月) 糖業振興会発足(2月) 電力の復帰運動(九電統合)起こる(2月) 奄美群島復興特別措置法(3月31日制定) 行政無線設置(4月) 町長選挙、繁多忠利氏当選(10月) 東京オリンピック大会開催 町議会議員定数20名 奄美群島特別措置法が制定 奄美大島～喜界間の航空路開設
32年 1957	農業委員会合併 町政だより創刊(6月) 喜界高校坂嶺から赤連に校舎移転完了 喜界町森林組合設立	40年 1965	団体学区画整理事業始まる 港湾埠頭灯台竣工 糖価安定法成立 国勢調査喜界町人口14,231人 町章・町花決まる(10月) 興南丸就航(鹿児島～名瀬～喜界) 菱刈町と姉妹町を盟約(12月) 交通安全都市宣言決議
33年 1958	喜界～小湊間に町営喜界丸就航(2月) 奄美群島復興特別措置法5カ年延長(4月) 高等裁判所の判決確定により町長に広司常泰氏就任(5月)	41年 1966	赤連で大火、17棟全焼(1月) 発電設備500kwの増設工事完成 農業委員会選挙 農業用施設愛護コンクール優勝 町村合併10周年記念式典 交通安全町民会議発足 火葬場の開設(4月)
34年 1959	川嶺地区簡易水道設置(5月) 民間航空喜界～鴨池間就航(8月) 役場庁舎完成 生和糖業株式会社設立		
35年 1960	町長選挙豊岡吉氏就任(10月) 国勢調査喜界町人口14,738人		
36年 1961	自衛隊熊本第八混成団来島 義宮様来島(7月) 航路権(町営喜界丸)を中村海運に譲渡 第1回奄美大島青年祭開催(喜界) 奄美大島総合社会教育研究会開催(喜界) 喜界町商工会発足		

喜界町のあゆみ

昭和41年 1966	菱刈町使節団が来島 第1回島内一周駅伝競走	昭和45年 1970	喜界の教育に協力する会発足(東京喜界郷友会) 万国博覧会開催(大阪千里丘陵) 金丸三郎知事初来島。「知事と語る会」(10月22日)
42年 1967	電気料値下げ 中央公民館完成落成祝賀会(5月3日) 文化財保護条例を制定(3月) 農業用施設愛護コンクール連続優勝(4月) 海中公園調査団来島 空のダイヤ一時休止(9月) 赤連で大火、12棟全焼 空のダイヤ3ヶ月ぶりに再開(12月)	46年 1971	細織工養成所開設 各小学校区幼稚園開設 喜界空港等3種空港に昇格 過疎地域指定(5月1日) 名瀬～喜界救急業務協約を結ぶ(6月) 総合グラウンドの建設始まる 第1次構造改善終わる 第一保育所開設(湾) 地域集団電話開通(12月) 町文化財に25点指定
43年 1968	500kw発電増設完成、24時間送電(2月) 小野津、志戸桶簡易水道工事完成 肉用牛繁殖育成センター完成(3月) 県政移動相談開かれる 喜界空港供用開始(5月1日)舗装整備なる(11月) ミカンコミバエの航空防除始まる(9月) 町長選挙繁多忠利氏無投票当選(9月) 構造改善事業工事三原地区実施 農業構造改善事業始まる(10月) 町民歌制定される(10月) 喜界町農業共済組合発足 百之台に望楼と展望台完成 大島運輸のあまみ丸、大島各島航路に就航	47年 1972	町電気事業大島電力に合併(4月) 給食センターオープン 奄美群島広域市町村圏設置(7月) トンビ崎に灯台設置 喜界町農業共済組合町へ移譲 町長選挙繁多忠利氏3選 喜界高校軟式野球部国体に出場(10月) 町議会議員選挙(10月)
44年 1969	奄美群島振興特別措置法5カ年延長(3月) YS11の定期就航実現(4月) 第2回大島地区教育研究会開催 500kw発電増設工事完成総出力 1,900kw(11月) 産業道路(アスファルト)開通	48年 1973	大島電力(株)、九州電力(株)に合併(3月) 老人憩いの家開設(4月) 総合グラウンド完成 弓道場(弓心館)落成 自然保護条例制定(6月) 第1回夏祭り大会(8月) 鹿児島県民体育大会奄美地区大会開催(11月)
45年 1970	県営圃場整備事業始まる 母子センター開所(6月) 紬加工協同組合加工場完成落成式典(5月5日) NHK喜界無人中継所放送開始 興南丸早町港に初接岸(6月17日) 喜界育英会発足(鹿児島) 奄美大島総合社会教育研究会開催 ミカンコミバエ防除条例公布(7月) 国勢調査喜界町人口12,725人	49年 1974	奄美群島国定公園指定(2月) 奄美群島振興開発特別措置法制定(3月29日) あまみ丸就航(鹿児島～喜界～名瀬～古仁屋～平土野)(4月) 畑地帯総合土地改良事業始まる 興南丸喜界～名瀬間就航(5月) 小野津漁港整備事業始まる 県下中学校野球大会で喜界第一中学校優勝(8月) 第二保育所開設(上嘉鉄)(9月) 子供と老人の家開設(へき地保育所開所)(10月)

昭和50年 1975	特別養護老人ホーム開所(4月) 遊歩道開通 シツル崎灯台設置 興南丸廃止 あまみ丸就航(鹿児島～喜界～名瀬～古仁屋～平土野) 東亜航空バス事業・大島運輸株式会社に譲渡 全幼稚園給食実施(10月) 国勢調査喜界町人口11,464人 俊寛の墓発掘調査 金丸三郎県知事が行政視察 農村総合整備事業(通称モデル事業)の道路工事開始(平成10年完工)	昭和54年 1979	名誉町民に有村治峯氏 湾小学校プール完成 第1回産業文化祭開催(10月) 上嘉鉄地区振興センター完成
51年 1976	湾・赤連都市計画区域に指定(1月) 電報電話局開局(電話自動化)(3月) 民放テレビ受信開始 荒木漁港整備事業始まる 湾港導燈設置 泥染工場設置 暴力排除宣言決議 町のシンボルカラー(緑)に決まる(4月) 町長選挙繁多忠利氏4選 町議会議員選挙 町村合併20周年記念式典(12月)	55年 1980	メンハナ公園キャンプ場完成 総合グラウンドに照明施設完成 喜界～鹿児島線直行航空便就航(7月) 町長選挙繁多忠利氏5選(9月) 町議会議員選挙(10月) 国勢調査喜界町人口11,169人
52年 1977	第三保育所開所(早町) 九州電力新発電所設置(塩道) 農業協同組合Aコープ開店 湾沿岸壁延長 鎌田要県知事来島、車座で語る	56年 1981	喜界町体育館完成(3月) 百之台公園休憩所完成 地下ダム調査開始 喜界町斎場完成、ウリミバエ不妊虫放飼(8月)
53年 1978	自然休養村整備事業始まる 阿伝小、滝川小、へき地集会室完成(3月) 民放中継局開局 県営過疎基幹農道完成(蒲生～中西地区)(9月) 上嘉鉄港整備事業始まる	57年 1982	湾港旅客待合所完成(3月) 喜界～鹿児島線空港直行便運休
54年 1979	県合同庁舎完成(5月) フェリーきかい(2,800t)就航(7月) 姉妹町の盟約知名町、天城町、瀬戸内町(7月) 自然休養村管理センター完成	58年 1983	中央公民館新館落成(3月) 農村総合モデル事業調査開始 赤連で大火10棟全焼(8月) 喜界町町民憲章制定(9月) 奄美地区総合社会教育研究大会喜界町で開催(11月) 喜界町庭球場(テニスコート)完成(11月) 日本エアコミューター(株)のドルニエ機19人乗り喜界～奄美間に就航(12月) 祖国復帰30周年記念、MBCテレビ生中継(12月)
		59年 1984	長島公佑氏図書館寄贈(3月) 奄美群島振興開発特別措置法5カ年延長(4月) 国民健康保険診療所新築、特別養護老人ホーム増築 町長選挙野村良二氏就任(9月) 町議会議員選挙(10月) 第1回芸術祭開催 喜界高校演劇部九州大会で最優秀賞(12月)
		60年 1985	喜界町図書館完成(長島氏寄贈)(3月) 社会福祉協議会法人化 老人福祉センター完成 西目半田遺跡発見(7月) 名誉町民に繁多忠利氏(8月)

喜界町のあゆみ

昭和 60年 1985	喜界高校演劇部全国大会出場 ウリミバエ根絶(10月) 国勢調査喜界町人口10,591人 青少年健全育成町民会議設立(12月) メロン本土市場へ試験出荷(12月)	平成 元年 1989	大島地区消防組合発足、喜界分署設置(4月) 新造船「フェリーあまみ」(2,800t)就航(4月) 第1回地球人喜界島サマーフェスティバル'89(8月) 喜界消防分署完成(12月) 総合的住宅施策でコーラル喜界団地建設
61年 1986	エジプトからきび収穫機の視察(1月) さとうきび大豊作(120,011t) 阿伝小に少年消防クラブ誕生(5月) 町村合併30周年記念式典(11月) 菱刈町へ交流団派遣 ウリミバエ根絶で喜界産メロンを本土に初出荷 地下ダム開発スタート	2年 1990	地質学国際研究会(3月) 公認福祉作業所はまゆり学園開所 第4回大島地区婦人研究大会(6月) 台風19号直撃、災害救助法が適用(9月) 農業研修事業スタート 高橋英樹(喜界高)、広島東洋カープに入団 '90ハムフェスティバル開催(11月) 国勢調査喜界町人口9,641人
62年 1987	喜界ライオンズクラブ結成(2月) ハンサー交流実行委員会発足(3月) からいも交流で在日留学生来島(3月) 巖部隊殉難供養塔を戦友が建立(5月) フェリーあまみ就航(5月) 喜界町HOPE計画シンポジウム開く(5月) 中央バス路線(山手線)開通(6月) 第1回消防操法大会開催(8月) 島内一周バス料金200円に統一(9月) 青少年ボランティアグループ発足(9月) 町民音頭制定(10月) 第1回青年の集い(10月) きび価格初の値下げ(20,910円/t) 全奄美六調大会で喜界町が最優秀賞(11月) 地下ダム試験施工着手(11月) 役場、電算処理スタート(12月)	3年 1991	「振替納税の町、租税完納の町」宣言式典 九州農政局喜界地区調査事務所開設 奄美群島広域事務組合が設立(7月) 公認マラソンコース認定 果樹振興会設立
63年 1988	地球人宣言 メキシコからマリガランテ号来航(7月) 第42回県民体育大会、第29回大島地区大会(8月) 弓道場の落成式 町長選挙野村良二氏再選(9月) 町議会議員選挙(10月)	4年 1992	デイサービスセンター事業開始 地下ダム新規採択 社会福祉法人緑喜会はまゆり学園設立認可発足(4月) 東家国土庁長官地下ダム視察(5月) 繁多忠利氏銅像完成(6月) ムチャ加那公園完成(7月) 村田兆治氏「野球教室」で来島(9月) 町長選挙野村良二氏無投票で再選(9月) 町議会議員選挙(10月) クリーンセンター稼働(11月) 第1回生涯学習推進大会開かれる(12月) 農林水産省九州農政局農業水利事業所開設 喜界町消防団、大島地区消防組合に改組
平成時代		5年 1993	へき地保育所廃止(3月) ホープ計画モデル団地「コーラル喜界」完成(50戸) 今給黎教子氏来島、「海連」を公開 喜界空港運用時間延長(7月) 復帰40周年記念ヨット教室開催(8月)
平成 元年 1989	熱帯産チョウ「オオゴマダラ」保護条例制定(3月) フェリーあまみ廃止(3月) KKB(鹿児島放送)受信開始(3月)		

昭和～平成(1985～1998)

平成 5年 1993 高橋英樹投手プロ初勝利(9月)
 コーラル喜界団地建設大臣表彰(10月)
 第47回県民体育大会ソフトボール競技開催(10月)
 阿伝集落「美しい農村集落コンクール」金賞受賞
 (11月)

6年 1994 地下ダム本体工事着工(2月)
 群島植樹祭(中西公園)
 KKB(鹿児島放送)中継局開局(4月)
 アリモドキゾウムシ根絶実証事業始まる(4月)
 国営農業水利事業(地下ダム)起工式(5月)
 高齢者訪問給食サービス事業開始(6月)
 液肥・堆肥センターが稼働(6月)
 久保樹乃(湾出身)プロゴルフテスト合格(8月)
 第35回県体大島地区大会4競技開催(8月)
 初の女性ALT(外国語指導助手)(9月)
 戦没者慰霊の碑建立(10月)
 第20回奄美群島農業祭(11月)
 プロゴルファース保樹乃ミスプロ優勝(11月)
 「未来へはばたけ青少年運動」大島地区推進大会
 (11月)
 アリモドキゾウムシ不妊虫放飼の開始

7年 1995 喜界町農業技術拠点施設完成(2月)
 母子健康センターの助産部門閉鎖(3月)
 地下ダム2期事業(パイプライン施設)スタート(3月)
 鹿児島直行便サーブ機就航(4月)
 土屋佳照県知事来島(4月)
 鹿児島県議会議員選挙(4月)
 空港臨海公園開園式(喜界ガーデンゴルフ場)(5月)
 湾小学校120周年記念式典(7月)
 菱刈町青少年交流団来島(7月)
 第17回参議院議員通常選挙(7月)
 訪問入浴サービス事業開始(7月)
 町史編纂スタート(7月)
 ドルニエ機最後の飛行(12年間)(9月)
 国勢調査喜界町人口9,268人
 奄美大島近海地震、喜界島で震度5(10月)
 新フェリーきかい就航(11月)

平成 7年 1995 戦後50年戦没者追悼特別式典(11月)
 町初の総合防災訓練—喜界近海を震源とする地震を
 想定

8年 1996 デイサービスセンター潮観園落成(2月)
 坂嶺小新校舎落成(3月)
 岩倉市郎顕彰碑除幕式(4月)
 初の海底遺跡探索(5月)
 青年連絡協議会発足(6月)
 喜界高校地区同窓会発足(6月)
 地下ダム止水壁用トンネル完成(7月)
 KYT(鹿児島読売テレビ)受信開始(8月)
 プロゴルファース保樹乃ミヤギテレビ杯優勝(9月)
 町村合併40周年(各小中高による百之台記念植樹)
 町長選挙野村良二氏4選
 坂嶺小100周年記念式典(10月)
 町議会議員選挙(10月)
 鹿児島直行便サーブ機2便体制(11月)
 町立診療所と県立大島病院・鹿大病院をネットワー
 ク化し、遠隔地画像診断開始

9年 1997 町診療所CT導入(4月)
 繁多忠利前町長死去(6月)
 第一中学校新校舎落成式(7月)
 故繁多忠利氏町民葬(8月)
 台風19号被害総額1億8,000万円(9月)
 あまみ大島森林組合設立・郡内6市町村組合併
 (10月)
 第一中創立50周年記念式典(10月)
 第6回大島地区生涯学習大会(11月)
 第二中50周年記念式典・早町小120周年記念式典
 (12月)

10年 1998 田中一村記念第1回奄美日本画大賞展(1月)
 初の婦人防火クラブ発足—城久(2月)
 第52回県民体育大会・第39回大島地区体育大会
 (7月)
 有村治峯氏白寿を祝う会(7月)
 全国高校野球選手権鹿児島県予選・喜高ベスト8(7
 月)
 喜界救難所開設(7月)

喜界町のあゆみ

平成 10年 1998	特老「喜界園」移転・落成式(10月) 志戸桶小創立120周年記念式典(11月)	平成 14年 2002	郡山町花尾神社宮司ら4人、手久津久花尾神社を訪問(3月) 東部浄水場完成(イオン交換膜電気透析法を採用。電気のカで塩分等を除去。総事業費1億円)。通水式典行われる(3月25日) シルバー人材センター設立総会開催(3月22日) アンテナショップ事業スタート。霧島、始良、鹿児島3店が大使館に(4月) 民謡民舞九州大会で牧岡奈美さん総合優勝。全国大会へ(4月21日) カミキリムシ防除ネットを無料配布。在来みかん木の保存を図る(4月) はまゆり学園入所施設完成。総工費、3億2,800万円(5月11日) 東京奄美会、喜界町を表敬訪問(5月24日) 牧岡奈美さん第23回奄美民謡大賞受賞。10代での受賞は元ちとせさん以来(5月18日) 久保樹乃プロ、ヴァーナル・レディース・ゴルフトーナメント(福岡県甘木センチュリーGC)でプレーオフを制し、6年ぶりの優勝を飾る(5月19日) 区長に飲酒運転追放推進員を委嘱(5月15日) 交通死亡事故撲滅宣言大会開催(6月4日) 稲嶺恵一沖縄県知事一行、佐手久の米須里之子の墓を参拝(7月6日) 花良治ミカンは貴重な文化遺産。鹿児島大学山本雅史助教授(農学博士)が講演(7月10日) 喜界三世、宮本恒靖選手サッカーワールドカップ出場(6月) 住民基本台帳ネットワークシステム稼働(8月5日) 元日本弁護士会長・東京奄美会会長、山元忠義氏死去(8月16日) ガーデンゴルフ入場者10万人達成(8月22日) 森岡結さん民謡民舞全国大会で準優勝(8月25日) 台風25号喜界を直撃。被害総額2億5,000万円(8月29日) 滝川小学校100周年(10月27日) 阿伝小学校100周年(11月17日)
11年 1999	桃太郎トマト、初のハサミ入れ式(1月) 第1回喜界町植樹祭が手久津久で開催(2月) 大島繊維工養成所が一時閉鎖(3月) 中山間整備事業の開始(4月) 農業拠点施設が営農支援センターと改称(4月) 全国喜界会連合会の初総会喜界で開催(7月) 湾小学校新校舎が完成(8月) 透明ゴミ袋使用完全実施(10月) 喜界町介護支援センターと喜界町保険センターを設置する(通称「すこやかセンター」)(10月) 国営地下ダムの止水壁完成(10月) 名誉町民に長島公佑氏(11月) 喜界高校創立50周年記念式典(11月)		
12年 2000	連携型中高一貫教育実践研究開始(4月) 喜界町小規模校入学(転学)特別認可制度(滝川小・阿伝小)2校(4月) 民俗資料館改修工事(8月) 喜界町誌発刊(8月) 町長・町議同時選挙町長に加藤啓雄氏就任(10月) 前泊佑香さんが青年の主張全国大会に九州代表で出場し、鹿児島県から初となる「総理大臣賞」を受賞(11月) きかいっ子アドベンチャーの旅菱刈町へ(12月) 国勢調査喜界町人口9,041人		
13年 2001	早町支所改築落成(3月) 喜界町図書館電算システム導入(3月) 野村良二前町長死去(5月) 新庁舎建設プロジェクト委員会(5月21日) 荒木・城久集落汚水処理施設通水式(5月) 第4次喜界町総合振興計画策定(6月) 菱刈町レインボーキッズ、交流事業にて来島(7月) 全国喜界会連合会総会(8月) 新庁舎建設委員会第1回委員会(9月) 第1回市町村合併研究会開催(12月3日)		
14年 2002	和牛改良組、BSE(牛海綿状脳症・狂牛病)の風評被害に総決起大会開く(3月)		

平成 14年 2002	前島香代さん全国高校女子駅伝で2区区間賞獲得。 神村学園は準優勝(12月22日)	平成 16年 2004	行財政改革推進委員会、最終提言書を提出(1月23日)	
15年 2003	川島健勇大島支庁長(荒木出身)農業視察のため来島(2月7日) 新庁舎建設基本構想まとまる。総工費18億円、着工平成16年度(広報2月号) 志戸桶地区汚水処理施設通水式。総工費11億3,360万円。回分式活性泥方式を採用(2月17日) 喜界町図書館貸し出し70万冊達成(2月19日) 喜界島に初の信号機。幼稚園児らが点灯式(3月5日) 志戸桶小学校特別棟落成式(3月14日) 中高一貫教育スタート(4月) サトウキビ生産量過去最低、64,000t 喜界町消防団、消防長官表彰(竿頭授)を受ける(3月) 百之台林道の炭窯で火入れ式。奄美大島森林組合喜界支所モクマオウの炭生産始める(5月22日) 本町で第47回奄美群島市町村会議員大会(5月28日) 合併について集落説明会開く(5月10~18日) 島袋洋平(喜界高校・100m)さん、徳孝則(大島高校・砲丸投げ)さん、高校総体出場(長崎県) 山田中西遺跡で多数の陶磁器出土 第3回全国喜界会連合会総会(8月2日) 第1回行財政改革推進委員会開催。会長に喜久秀人氏、副会長に叶安彦氏(7月11日) 第44回大島地区大会、地元開催の弓道競技5年ぶりの優勝(7月12、13日) 天女の羽衣町に寄贈される(9月1日) ゴマドレッシング本格生産始まる 奄美群島日本復帰50周年記念第57回県民体育大会、弓道、男子ソフトボール競技本町で開催。(しおのと県体)(11月1、2日) 地下ダム完工式・記念碑除幕式(11月7日) カンキツグリーンング病大朝戸で初確認。伐採、消毒を行う(12月27日)	第48回奄美群島地区植樹祭本町で開催(2月5日) 町議会全会一致で議員定数条例の1部を改正する条例を可決。議員定数14人に(3月25日) カンキツグリーンング病対策及び在来柑橘の保護に関する条例を制定(3月25日) 川嶺地区簡易水道浄水場通水式典行われる(4月30日) 第1回しま興し祭り開催(6月12日) 第1回地域新エネルギー策定委員会開催(9月2日) 台風16号直撃。最大瞬間風速43.9m 加藤啓雄氏、無投票で再選。(2期目) 新議員14人の顔ぶれ決まる(9月26日) 台風23号高波被害相次ぐ。嘉純〜遊歩道まで被害大(10月19、20日) 新庁舎建設へ。現地で安全祈願祭(11月28日)	17年 2005	元ハンセン病国賠償訴訟全国原告団協議会事務局長の森元美代治・美恵子さん夫妻、喜界島で講演(3月10日) 公共下水道一部供用開始(3月) 喜界島研究シンポジウム「古代・中世のキカイガシマ」開催(3月5日) 喜界町教育長に晴永清道氏(4月1日) 日本エア通勤ター喜界・鹿児島就航10周年記念セレモニー(4月1日) 上嘉鉄駐在所完成落成式(4月25日) 喜界ガーデンゴルフオープン10周年(5月29日) 第46回大島地区体育大会・陸上男女アベック総合優勝(7月9、10日) 農業委員会委員、無投票で決まる(7月5日) 山田半田B遺跡から太宰府系の土師器出土(広報7月号) 島ミカン、花良治ミカンに多量のガン抑制成分(広報7月号) 樟南高校、佐田晃久さん・納沢佑介さん甲子園出場へ 公共下水道水質浄化センター通水式(7月20日)
16年 2004	翁長雄志那覇市長、佐手久の米須里之子の墓を11年ぶりに訪問(1月25日)			

喜界町のあゆみ

平成 17年 2005	台風14号、佐手久、志戸桶、嘉鈍、阿伝集落に大きな被害もたらす。高潮の被害大(広報9月号・9月4～6日) 第一中学校駅伝部男女アベック優勝。県大会へ(10月14日) 生和糖業3年ぶりの年内操業(12月21日) ごみ処理対策検討委員会が初会合(12月22日) 国勢調査喜界町人口8,572人	平成 18年 2006	町村合併50周年記念第25回喜界町夏祭り開催 「メイン会場＝スギラビーチ」(7月29・30日) 25年ぶり千ばつ対策本部設置(7月28日) 喜界高校野球部「大島地区大会」優勝(広報9月号) 喜界高校西野孝仁君「インターハイ(重量挙げ)3位入賞」(8月1日) 第一中学校サッカー部「県中学校総体サッカー競技3位入賞」(7月20日～5日間) あまみ農業協同組合喜界支所起工式(8月28日) 指定金融機関制度がスタート(9月1日) 町村合併50周年シンポジウム開催(9月10日) ゴミ指定袋導入(10月) 第一中学校男子駅伝部「奄美大島中学校総体駅伝競走大会」で3年連続8回目の優勝、県大会へ(10月13日) 第二中学校「漢字検定」で生徒全員(20人)合格(広報11月号) 町内小学生選抜チームが「KKB小学生陸上フェスタ2006」に初参加で優勝、全国大会へ(11月4日) 農産物加工センター完成(12月14日)
18年 2006	新庁舎開庁式(2月2日) 新庁舎業務・地域インターネット事業スタート(2月6日) 旧庁舎閉庁式(2月6日) 吉野建(川嶺出身＝フランス料理シェフ)、ミシュランで「1つ星」を獲得 太宰府市議団(小柳道枝団長＝喜界出身)が城久遺跡群視察(2月23日) 初の子ども議会開催(3月12日) 町指定民俗文化財「ギィファー」などノロ関係資料5点が初めて県指定文化財に登録(4月21日) 生和糖業原料生産量(63,102t)過去最低(47期) 新造船「フェリーあまみ(2,942t)」初入港 旧「フェリーあまみ(2,800t)」最終航海(ギリシャへ売却)(4月2日) 町村合併50周年記念と新庁舎及びコミュニティーセンター落成を祝う記念式典・祝賀会開催(5月2日) 「地球人宣言」モニュメント除幕式(5月1日) 奄美群島振興開発審議会委員「島内視察・意見交換会」(5月) 喜界町学力向上対策会議初開催(5月9日) 町村合併50周年記念「第3回しま興し祭り」開催(6月24日) 第一中学校サッカー部「奄美大島中学校総体体育大会」優勝(広報7月号) 第二中学校陸上同好会重野修平君「奄美大島中学校総体体育大会400m」優勝(広報7月号) 「5月和牛セリ市」で2年連続4億円突破(広報7月号) 喜界町新庁舎に高額の寄付に際し、森岡齋四郎(沖縄在住＝坂嶺出身)「紺綬褒賞」受賞	19年 2007	「城久遺跡群」をめぐって奄美大島、喜界島にて公開シンポジウム開催(2月10・11日) 喜界高校・鈴木絢子さん「鹿児島県高校美術展」で「高文連賞」を受賞、「全国高等学校総合文化祭」出場へ(広報3月号) 生和糖業原料生産量(73,7327t)3年ぶりに70,000tを突破(平成18/19年期) 喜界高校・梶原圭君「日商簿記」2級合格(広報5月号) 早町中学校・藤原龍弥君が北大島地区選抜チームとして九州大会に出場(7月8日) 第一中学校陸上部、同テニス部、早町中学校野球部が県大会出場(7月24日) 第一中学校野球部「第15回県下中学校秋期選抜野球大会優勝」県大会出場へ(10月7日) 上嘉鉄小学校130周年(11月7日) 全国地下水サミット2007開催(11月13日)

平成 19年 2007	第49回日本復帰記念大島地区駅伝競走において、喜界女子Aが優勝(12月9日) 戸籍統合システムスタート(12月17日) 川畑さおりさんが「2007年度民謡民舞奄美連合大会『協会賞』受賞」(12月) 第一中学校体育館落成式(3月4日) 後期高齢者医療制度スタート(4月1日) 絶滅したとされるダイトウウグイスを国立科学博物館が確認(5月21日)	平成 21年 2009	城久遺跡群、大ウフ遺跡から中国北宋時代の小銭6枚出土(広報10月号) プロ野球新人選抜会議(ドラフト会議)で第一工大の美沢将さん(喜界高校卒)埼玉西部ライオンズから2位指名(広報11月号)平成22年4月1日入団 喜界高校創立60周年記念式典(11月7日)
20年 2008	川畑さおりさんが民謡王座に輝く(7月6日) 女子相撲九州大会において榮舞さん3位 全国大会へ(8月30日) 奄美沖縄民間文芸学会・喜界島大会開催(9月6・7日)町長・町議会議員選挙(9月) 加藤啓雄氏、無投票で再選(3期目) 第一中学校駅伝部が奄美大島中学校総合体育大会駅伝競技で5連覇達成(10月07日) 川畑さおりさんが民謡民舞全国大会において総理大臣奨励賞受賞(10月19日) 中間出身の喜園伸一さんが「第35回『日本賞』教育コンテンツ国際コンクール」で、グランプリ受賞(10月28日) 榮舞さんが全日本中学生女子相撲大会で4位入賞(11月9日) 関西奄美民謡芸能保存会初の喜界公演(12月7日)	22年 2010	南部浄水場完成(3月) 4月宮崎県で口蹄疫発生。これを受けて5月25日鹿児島県のエース級種雄牛を含む6頭が喜界島に移動 東京奄美会一行24人が喜界町を郷土訪問(6月7日) 中里戦闘指揮所跡を周辺整備(平成14年町記念物史跡指定)(広報7月号) 2010大島地区大会(群体)軟式野球大会25年ぶり優勝(7月24~25日) 第64回鹿児島県民体育大会(県体)軟式野球初優勝(9月18日~9日) 国立国語研調査団来島(9月10日~15日) 安達征一郎文学碑建立(11月28日除幕式) 国勢調査喜界町人口8,169人
21年 2009	喜界島酒造の『喜界島』がモンドセレクション初チャレンジで金賞受賞 九州ブロック商工会女性部交流研修会において、豊島代子さんが最優秀賞に輝き、全国大会へ(7月7日) 第63回県民体育大会において、ゲートボール、ソフトテニス(男子)、相撲(一般I部)が優勝(7月11~12日) 国内46年ぶりの皆既日食が喜界町だけで観測(7月22日) 商工会女性部全国大会主張発表で豊島代子さんが最優秀賞(岩手県盛岡市 9月17日) 「日本で最も美しい村」連合に加入(10月6日)	23年 2011	鹿児島大学保健学科の学生ら喜界島を訪問「離島地域看護学学習」(5月11日~14日) 新設小中学校・幼稚園の名称を定める議案が可決(6月17日) 公明党、山口代表が来島(7月16日) 喜界町と伊佐市の児童が交流学習(7月16~17日) 喜界高校吹奏楽部県吹奏楽コンクール高校Bパート(小編成部門)で金賞受賞、県代表に選出(7月26日) 高校生によるフラダンス全国大会「第1回フラガールズ甲子園」で喜界高校フラ3人娘が最優秀賞受賞(9月4日) 第15回大島地区肉用牛振興大会喜界町で開催(10月18~19日)
		24年 2012	喜界島におけるカンキツグリーンング病菌根絶(3月)

喜界町のあゆみ

平成 24年 2012 町内各学校閉校式

湾幼稚園(2月2日)

荒木小学校・幼稚園(2月8日)

志戸桶小学校・幼稚園(2月9日)

第一中学校(2月13日)

湾小学校(2月15日)

小野津小学校・幼稚園(2月16日)

坂嶺小学校(2月25日)

上嘉鉄小学校・幼稚園・第二中学校(2月26日)

滝川小学校(2月26日)

早町中学校(2月27日)

早町小学校・幼稚園(3月4日)

阿伝小学校(3月6日)

新設小中学校で開校式(4月6日)

喜界中学校(第一、第二、早中の3中学校が編成され、第一中学校跡地に新設)

喜界小学校(滝川、坂嶺、荒木、上嘉鉄、湾の5小学校が再編され、湾小学校跡地に新設)

早町小学校(阿伝、小野津、志戸桶、早町の4小学校が再編され早町中学校跡地に新設)

あゆみ幼稚園(喜界小校区が対象、上嘉鉄小学校跡地に新設)

のぞみ幼稚園(早町小校区が対象、志戸桶小学校跡地に新設)

城久遺跡群が県文化財に認定(4月20日)

喜界町「景観行政団体」に知事が認定(5月1日)

東日本大震災による漂流船漂着(伊実久)5月2日

喜界ライオンズクラブ結成25周年記念式典(5月12日)

喜界島「崩り(くずり)遺跡」で12世紀ごろから製鉄が行われていたことを示す資料が発見、確認されたことを発表(7月26日)

「土地改良区の碑」除幕式(9月28日)

国土交通省九州地方整備局と災害応援締結式(8月16日)

川畑さおりさんが「日本民謡ヤングフェスティバル2012全国大会」においてグランプリを受賞(8月25日)

平成 24年 2012 町長、町議会議員選挙(9月)

川島健勇氏、無投票で初当選(10月5日就任式)

25年 2013 東日本大震災による漂流漁船をモニュメントとして

整備(伊実久)(広報3月号)

川畑さおりさんが「2013年度地域芸能大賞」で地域伝統芸能奨励賞を受賞(2月8日)

旧阿伝小学校跡地において「ボタンボウフウ」加工施設の創業式典(3月15日)

加藤啓雄前町長死去(4月)

喜界町埋蔵文化センター開所式(4月21日)

喜界町公認マスコットキャラクター「よろこびと」が決定(5月17日)

故加藤啓雄前町長に従六位叙位と旭日双光章授章(7月10日)

旧坂嶺小学校跡地に小規模多機能ホーム「十五夜」が開所(8月1日)

町さとうきび干ばつ対策本部が、役場産業振興課内に設置(8月6日)

景観保存活動が評価され、阿伝集落が南海文化賞を受賞(11月1日)

内閣総理大臣より村上國信さんが瑞宝双光章を授章(広報12月号)

国の特別天然記念物「コウノトリ」が喜界島に初飛来(12月11日)

26年 2014 国の特別記念物でありレッドデータブックで絶滅危

惧Ⅱ種に指定されている「ナベヅル」が喜界島に初飛来(3月17日)

第0回喜界島マラソン開催(4月13日)

旧小野津小学校跡地に地域文化等宿泊体験学習施設が開所(5月1日)

第68回県民体育大会・第55回大島地区大会にて男子ソフトテニスで優勝(7月12・13日)

『民謡民舞少年少女全国大会(文化庁・日本民謡協会共催)』で原田幸歩さんが優秀賞を受賞(8月2・3日)

プロ野球ドラフト会議で、第一工業大学に在籍する原泉選手(上嘉鉄出身・喜界高校卒)が東京ヤクルトスワローズから7位指名(10月23日)

平成 26年 2014	花良治集落空家活用部会が『花良治おもてなしハウス』の利用者の募集を開始(11月1日) 弥生時代後期のものと推測される青銅製鋤先が川尻遺跡で出土。埋蔵文化財センターにおいて記者発表(12月11日)	平成 28年 2016	第70回県民体育大会・第57回大島地区大会において軟式野球競技と、男子ソフトテニスで優勝(7月16・17日) 久保正樹元喜界高校野球部監督、高校野球育成功労賞受賞(広報8月号) 喜界高校校舎建て替え工事開始(広報8月号) 楨野律紀さん、新極真カラテ「ドリームフェスティバル2016国際大会」にて新人中学女子の組手部門で優勝(8月7日) 気温36.9℃を観測。町の最高気温を更新(8月20日) 手久津久・中増(なかもし)遺跡から湖州円鏡(こしゅうえんきょう)が見つかる。(広報9月号) 町と町内郵便局および名瀬郵便局、災害発生時における協力協定を締結(9月1日) 町長、町議員選挙(9月) 川島健勇氏、無投票で2期目再選(10月5日就任式) 勇美鈴さん、第19回全日本小学生女子相撲大会小学1年生60kg以上級で優勝。日本一に(10月16日) 喜界中学校野球部、第24回県中学校秋季選抜野球大会でベスト8に(10月29日・30日) 喜界町社会福祉協議会が全国社会福祉協議会会長表彰を受賞(11月11日) 朝日酒造創業100周年記念祝賀会開催(11月13日) 阿伝集落区長、麓富士男さんが「地縁による団体功労者総務大臣賞」を受賞(広報きかい1月号) 第1回生涯学習フェスタ開催(12月11日) 奄美群島ドクターヘリ運航開始(12月27日)
27年 2015	『第65回鹿児島県高校美術展』において喜界高校美術部の竹内夢希さんが高校美術展大賞を受賞(広報2月号) 新造船『フェリーきかい』が湾港に初寄港(3月1日) 中世頃のものとして推定される墓がウフヤグチ鍾乳洞入口付近の洞窟内で昨年12月発見される。 日本クルーズ客船『ぱしふいっくびいなす』喜界島初寄港(4月28日) 田島ナビさん(115歳)が長寿日本一となる(広報10月号) 第30回国民文化祭かごしま2015開催 郷土芸能フェスティバル in KIKAI(11月7・8日) 境界領域のダイナミズム in KIKAI(11月14・15日) 芝山かずや君が「第4回県空手道選手権大会」の小学4年生初級の部で優勝 国勢調査喜界町人口7,212人	29年 2017	西部浄水場完成(2月) 奄美群島国立公園誕生。国内34箇所目(3月7日) 島内の主な指定地域…百之台公園、阿伝集落荒木・中里遊歩道周辺・トンビ崎海岸線周辺 喜界町議会、議会中継のネット配信開始(3月) 喜界町観光振興計画策定(3月) フランスの海洋調査船タラ号寄港(4月6-8日) 喜界町防災食育センター供用開始(5月8日) 豪華クルーズ船「にっぽん丸」初寄港(4月8日) 生和糖業搬入量95,833t。8期ぶりの90,000t越え(4月22日)
28年 2016	個人番号カードの交付スタート(1月22日) 光ブロードバンド整備事業完成記念式典(2月1日) 第3回かごしま・人・まち・デザイン賞景観づくり部門最優秀賞に阿伝集落の石垣群が選ばれる(広報3月号) (株)南西テレワークセンター(本社・奄美市、南郷辰洋社長)のサテライトオフィス、旧志戸桶小学校に開設(4月5日) 株式会社全笑(本社・京都市、平野仁智代表)が旧サービスセンター潮観園に加工施設を設置することに伴う立地協定調印式実施(5月20日) 子牛セリ市にて群島内最高価格110万円を記録(広報6月号) 第13回しま興し祭り開催。現在の形での開催は最後(6月25日)		

喜界町のあゆみ

<p>平成 29年 2017 広報さかい創刊60周年・600号記念号発刊(広報6月号) 平成 30年 2018 台風24号上陸。観測史上2番目に高い最大瞬間風速44.8mを記録。倉庫の全壊や住宅の半壊等被害多数。人的被害はなし。クリーンセンター被災。(9月29-30日)</p> <p>第71回県民体育大会・第58回大島地区大会において、グランドゴルフ個人・74歳以下女子で松山まゆみさん、卓球個人・30代男子で吉村幸三さんが優勝。</p> <p>陸奥部屋霧乃龍、幕下昇格(広報8月号)</p> <p>喜界島初の野外フェス、「スギラで夕日に包まれてー喜界島音祭り」開催(7月30日)</p> <p>台風5号上陸。4日間の総雨量530mmを記録。各地で土砂流出、冠水、浸水の被害(8月4-6日)</p> <p>三反園訓県知事、台風の被害状況を視察(8月10日)</p> <p>1時間に110.5mm、1日に454.5mmの観測史上最大の降水量を記録。道路断絶や建物の浸水・半壊被害多数。人的被害はなし。(9月4日)</p>	<p>2018 台風24号上陸。観測史上2番目に高い最大瞬間風速44.8mを記録。倉庫の全壊や住宅の半壊等被害多数。人的被害はなし。クリーンセンター被災。(9月29-30日)</p> <p>白昼に湾で爆発発生。倉庫に被害(10月18日)</p> <p>身体障害者ゲートボール大会、郡大会で喜界町チームが2連覇(11月8日)</p> <hr/> <p>31年 2019 喜界馬の歓迎セレモニー開催(1月24日)</p> <p>世界自然遺産奄美トレイル喜界町コース開通(2月24日)</p> <p>生和糖業搬入量61,068t。前期76,000tより大幅減(3月16日)</p>
<p>令和時代</p>	
<p>田島ナビさん(117歳)、世界最高齢者へ(9月16日)</p> <p>田島ナビさんへ喜界町名誉町民章授与(10月27日)</p> <p>大島地区障害者ゲートボール大会にて喜界町チームが優勝(11月24日)</p> <p>新型飛行機「ATR42-600型機」が就航(12月1日)</p> <hr/> <p>30年 2018 花良治集落、平成29年度鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進団体、優秀賞受賞(2月7日)</p> <p>喜界小学校寿教諭、文部科学大臣優秀教職員表彰(2月13日)</p> <p>喜界高等学校新校舎完成(広報4月号)</p> <p>世界最高齢田島ナビさん(117歳)死去(4月21日)</p> <p>喜界空港待合室完成(5月11日)</p> <p>喜界中学校、第35回全日本少年軟式野球鹿児島県大会ベスト4(広報6月号)</p> <p>久永美月さん、2018年度鹿児島県高校総合体育大会弓道競技で優勝(6月1日)</p> <p>にっぽん丸、初の喜界島単独クルーズ(6月6日)</p> <p>榎野秀子さん全日本シニア空手道選手権2018優勝(広報7月号)</p> <p>第72回県民体育大会・第59回大島地区大会において、</p>	<p>令和 元年 2019 喜界島サンゴ礁科学研究所で、音楽イベント「サンゴの唄が聴こえる2019」開催(5月15日)</p> <p>○第73回県民体育大会・第60回大島地区大会</p> <p>ゴルフ 女子の部 永井 早苗さん</p> <p>ソフトテニス 男子30代 巖泰伸・巖泰斗ペア</p> <p>フルコンタクト空手道 個人型 一般女子の部 及び 個人組手 一般女子の部 榎野秀子さん</p> <p>上記の方が優勝(広報8月号)</p> <p>鹿児島商業高校3年の向井大賀さん(中里出身)5,000m競歩で第74回国民体育大会優勝(広報11月号)</p>
<p>陸上 高校男子400m 久保 龍助さん</p> <p>30歳代砲丸投げ 徳 孝則さん</p> <p>高校女子800m 竹山 奏さん</p> <p>卓球 30代男子 宮下 慎太郎さん</p> <p>30代女子 吉村 紗也香さん</p> <p>上記の方が優勝(広報8月号)</p>	<p>2年 2020 新型コロナウイルス感染症対策で、小中高校休業(3月・4月)</p> <p>IT企業(ヴァイタライズ)が喜界町に進出(3月)</p> <p>喜界町新型コロナウイルス対策本部の設置(4月)</p> <p>生和糖業サトウキビ搬入量77,331t</p> <p>前年と比べ16,260t増(4月)</p> <p>台風10号上陸。1000人以上が避難。最大瞬間風速41.2m。98%以上が停電。(9月5~6日)</p> <p>県中学生陸上競技会砲丸投げ部門にて辻崎大成さんが優勝(9月)</p> <p>町長、町議会議員選挙(9月)</p> <p>隈崎悦男氏、初当選(10月5日就任式)</p>

令和 2年 2020	久保春平氏（荒木）、ボクシング東日本新人王戦 スーパーフライ級で東日本新人王と大会MVP獲得 （12月20日） 国勢調査喜界町人口6,629人（速報値）	5年 2023	博多駅のマイング広場にて喜界島マルシェ開催 （6月2日～4日） 奄美群島日本復帰70周年記念第64回大島地区大会 ○軟式野球3連覇（7月15日～16日） ○男子バスケットボール初優勝（7月15日～16日） 奄美群島日本復帰70周年記念第42回喜界町夏祭り 開催（8月19日～20日） 久原奈子（喜界小6年）令和5年度民謡民舞少年 少女全国大会日本一（東京、8月19日～20日） KIKAI BASE（旧荒木小）開所式（8月23日） ジオパクパク給食開始（9月19日） 向井大賀（九州共立大4年）かごしま国体競歩4位 （10月7日～17日） 令和5年第19回大島地区肉用牛振興大会にて 喜界町が総合優勝（10月18日～19日） 奄美群島日本復帰70周年記念第1回島内駅伝競走 大会4年ぶりに開催（11月12日） 喜界町×日本エアコンピューター×クラダシ連携協定 締結式（12月20日） 奄美群島日本復帰70周年記念第64回大島地区駅伝 競走大会にて喜界町チーム初優勝（12月3日）
3年 2021	久保春平氏（荒木）、全日本新人王決定戦で、勝利し 全日本新人王に（2月21日） 生和糖業サトウキビ搬入量64,000t 前年と比べ12,971t減（4月） 新クリーンセンター本格運用開始（5月） 日本郵便㈱と包括連携協定を締結（6月24日） 島内でコロナウイルス感染拡大（8月） 海底火山の噴火による軽石漂着被害（10月） 松井美緒氏を喜界島観光大使に任命（10月15日） 喜界島農業水利事務所の開所（11月24日）	6年 2024	第1回喜界島みらい会議開催（3月3日） 伊佐市・喜界町姉妹都市盟約締結15周年記念植樹祭 （7月5日） 「喜界島の完新世サンゴ礁段丘」が国際地質科学連合 (IUGS)の選ぶ世界地質遺産100選に認定（8月27日） 町長・町議w選挙ともに無投票で終決（9月24日） 5年ぶりの町民体育祭、優勝は志佐体協（10月13日） 元・旭道山閣来島、相撲などで島民と交流（10月26 東京で“第3回日本で最も美しい村まつり”開催 本町ブース盛況（11月2日）
4年 2022	ひまわり第一保育園 新園舎開園（1月11日） 第6次総合振興計画策定（3月22日） 生和糖業サトウキビ搬入量73,000t（4月） （前期より約10,000トン増） サンゴ研究所と包括連携協定を締結（4月1日） 九州初の試み、サイレントシアター開催（7月8～10日） 県中学校陸上競技大会（7月23日）にて ○孝志瑛太（男子共通800m）優勝 九州大会出場 ○濱川輝心（女子1年800m）2位 九州大会6位 東京日本橋で「喜界島フェア」開催（9月23～25日） 第19回大島地区生涯学習推進大会・第22回大島地区 広域文化祭を喜界町で開催（11月19日）	7年 2025	喜界町一般廃棄物最終処分場落成式（1月24日） 第2回喜界島みらい会議開催（3月2日） 喜界ライオンズクラブと喜界町社会福祉協議会が、 災害ボランティア活動に関する協定締結の 調印式（3月25日） 特定地域づくり事業協同組合“喜界島よろこBiz組 組合”の設立総会開催（3月25日） サンゴ留学生3期生受入式（4月7日）
5年 2023	知事とのふれあい対話開催（1月21日） 県地区対抗女子駅伝に本町から12年ぶりの出場 濱川輝心 志戸桶（1月29日） 陸上自衛隊第一空挺団による落下傘降下訓練（3月3日） ル・ソリアル（仏船籍）初寄港（3月29日） 生和糖業サトウキビ搬入量76,524t（4月） サンゴ留学生1期生受入れ式（4月6日） にっぽん丸寄港（4月7日） オーケストラ・アンサンブル金沢による喜界島公演 指揮者：碓山隆一郎 荒木出身（4月8日） 4年ぶりに奄美群島日本復帰70周年記念第9回 喜界島マラソン開催（4月16日）		

7年 2025 「目指せ！日本ジオパーク認定」第11回東経130度

喜界島マラソン、悪天候の中開催も打ち上げパーティ
も併せて大盛況（4月13日）

鹿児島県遠隔授業配信センター開所式（4月8日）

千葉県で開催された日本ジオパーク委員会で

認定に向けた公開プレゼン実施（5月24日）

本町で奄美大島地区中小企業大学講座・

第23回若い経営者の主張大会開催（6月1日）

塩田鹿児島県知事とのふれあい対話開催（7月5日）

喜界町青年連絡協議会による、木造舟“サバニ”で

島一周プロジェクト無事故で終了（7月5・6日）

広報きかいが700号（10月）

日本ジオパークに認定（10月6日）

